大阪城公園パークマネジメント事業
令和７年度　事業報告書

大阪城パークマネジメント共同事業体

（代表者）
大阪市中央区大阪城１番１号
大阪城パークマネジメント株式会社
代表取締役　岡本　匡史

目　　次

１．令和７年度の事業報告についての概要・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ２

２．成果指標にかかる数値結果等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ４

３．令和７年度　収支実績報告書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ６

４．大阪城天守閣にかかる事業報告書・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ11

５．駐車場にかかる事業報告書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ22

６．大阪城音楽堂にかかる事業報告書・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ23

７．大阪城西の丸庭園、迎賓館、豊松庵にかかる事業報告書・・・・・・Ｐ25

８．大阪城野球場にかかる事業報告書　・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ30

９．JO-TERRACE OSAKA にかかる事業報告書　・・・・・・・・・・・・・Ｐ31

10. MIRAIZA OSAKA-JO にかかる事業報告書　・・・・・・・・・・・・・Ｐ33

11. 森ノ宮噴水エリアにかかる事業報告書 ・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ37

12. COOL JAPAN PARK OSAKA にかかる事業報告書・・・・・・・・・・・ Ｐ38

13. 園内交通システムにかかる事業報告書 ・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ39

14. 施設・公園管理にかかる事業報告書 ・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ40

15. 植栽管理にかかる事業報告書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ44

16. 観光拠点化推進にかかる事業報告書 ・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ53

１．令和７年度の事業報告についての概要

令和７年度は、大阪・関西万博が開催されこともあり、例年以上に、日本国内はもとより多くの国々からたくさんの来園者が訪れ、**大阪城天守閣の入館者数は過去最高の約 281 万人**となりました。大阪城公園の来園者も過去最高(推定値)になりました。

訪日外国人旅行者においては、過去に聞いたこともない言語で話しかけられること多くあり、万博を契機に多くの方々にご来園いただいていると実感しました。内訳としては、アジア圏では例年通りで、韓国を中心とした団体、個人利用共に安定してご来園が多くとても賑わっていました。アジア圏以外では、欧米諸国やアフリカ諸国からもからも多くの方にご来園いただきました。国内においては、特に万博開催期間については関西圏以外から多くの方々にお越しいただいたようで、関東圏、九州圏から来園が多く、初めての大阪城、久しぶりの大阪城というようなお声をたくさん聞きました。また、大阪府、市の連携事業でもある、大阪・関西万博関連の子ども招待事業により、平日のバス利用が多くなり、バス駐車場の活性化に一部寄与しました。

しかしながら、万博効果を期待していた以上に国内の団体ツアー、個人での公園利用は伸びませんでした。日常的に公園利用いただいていた方々は、通期パス等により万博へ行かれていた印象があり、普通車駐車場利用については、４月の桜、７月のブルーインパルス以外を除いては、前年比割れとなりました。９月後半より万博会場への入場予約が埋まったことにより、公園の賑わいが戻り、森ノ宮噴水エリア等の三の丸の賑わいが盛況になりました。

公園の施設整備としては、来園者に季節感を感じていただきリピートしていただくために、昨年度より季節折々に楽しめるよう花壇の運営を行い、令和７(2025)年度においても継続し、レインボー花壇等の企画を行いながら植付を行い多くの来園者に楽しんでいただきました。併せて既存花壇については、アジサイ、ヒガンバナ等を一定量を増強しており、季節感の演出を継続して進めています。

各エリアの状況については、森ノ宮噴水エリアについては、３年連続でクリスマスツリーを設置しました。今回については、ペットを意識し、かわいく写真撮影ができるように丸太等でペット専用スペースを作り、来園者に喜んでいただきました。本丸エリアにおいては、携帯電話が、周辺に基地局がない関係で電波が弱く緊急時に、電話がつながるのか不安が多い環境でしたが、キャリアの基地局をミライザ大阪城の屋上に設置できたことにより通信環境が大きく変わりました。現在は１社のみですが、次年度については、他の会社のアンテナも設置予定で大幅な通信環境の改善になる予定です。

植栽関連については、バラ科樹木を好んで生息し、状況によっては全滅させることもある特定外来生物に指定されているクビアカツヤカミキリの防除対策として薬剤の散布を実施しました。**桜の木の樹勢回復についても２年連続で取り組み、ある一定の効果**がでている状況です。

大阪城天守閣においては、多くの方々に喜んでいただけるように、**特別展「天下一統　～大阪城天守閣名品選」と「戦国人脈 ～交流する武将たち～」や企画展示を合計６本開催**いたしました。大阪・関西万博が開催されたこともあり、併催展「『コモングラウンド - 新たな幕開け』　日蘭交流 425 周年　大阪城天守閣特別展示」」を開催しました。更に多くのご来館に満足いただけるよう展示内容、天守閣の魅力等について積極的に魅力向上に関わる情報発信を推進していく予定です。

園内のイベントについては、前年３月末から４月初旬までの期間で西の丸庭園「観桜ナイター」、

同じく前年３月下旬からＧＷまで季節限定で記念樹の森「大阪城森のバーベキュー」を開催。５月には大阪城音楽堂フェスティバルを実施し、夏には大阪城七夕まつりと題して来園者に涼を感じてもらうイベントも行いました。秋にはJO-TERRACEエリアでクラフトビアホリデイやラーメンストリート2025を開催、西の丸庭園では冬季恒例の大阪城イルミナージュも開催しました。太陽の広場では大阪・関西万博との連携イベントとして大阪市が『グルメEXPO』を約半年間開催し、市民の方々はじめご来園頂いた皆様に楽しんで頂けるよう協力しました。大阪城トライアスロン、大阪国際女子マラソン・大阪ハーフマラソン、大阪マラソンも大勢の参加者とともに開催されました。ナイトコンテンツとして、３月に梅林にて「梅花爛漫」イベントを実施し来園者には今までにない新しいコンテンツ映像を提供し楽しんでいただきました。

令和８年度も歴史的な観光地としての魅力と市民が憩う公共の場としての魅力を高めるとともに来園者の回遊性向上に資する取り組みを継続していきます。

２．成果指標にかかる数値結果等

（１） 大阪城天守閣の入場者数

年間入場者数　**2,813,851 人**（計画数値：270 万人）：**過去最高の入館者数**

（２）大阪城公園本丸エリアへの来園者数（推計）

年間来園者数　　**677 万人**(推計)（計画数値：618 万人）

（天守閣の入場者数×2.41 倍、平成 28 年度から令和元年と令和 7 年度実施の動向調査による平均推計値）

※令和 7 年度の動向を反映させているため、例年、計画の係数とは異なります。

（３）大阪城公園への来園者数(推計)

年間来場者数　　**1,381 万人**（計画数値：1,293 万人）

（天守閣の入場者数×4.91 倍 、同上）

※令和 7 年度の動向を反映させているため、例年、計画の係数とは異なります。

（４）大阪城野球場、大阪城西の丸庭園、豊松庵、大阪城音楽堂の利用者(件)数

大阪城野球場：年間利用件数 **803 件**（計画数値：1,000 件）

大阪城西の丸庭園：年間有料入園者数　**261,506 人**（計画数値：220,000 人）

豊松庵：年間利用件数　**130 件**（計画数値：160 件）稼働率 **41.3**%

大阪城音楽堂：年間利用件数　**122 件**（計画数値：100 件）稼働率 53.5%

（５）満足度調査結果

大阪城公園全体

※令和 7 年 10 月 24 日(金)～26 日(日)実施の動向調査による。(非常に満足、まあまあ満足、普通、あまり満足でない、不満足の５段階評価)

天守閣　満足度（非常に満足、まあまあ満足）**86.4%**　（計画数値：85%）

設問：「本日、大阪城天守閣に来館されての満足度を教えてください。」

回答者数：1,937 名

公園全体　満足度（非常に満足、まあまあ満足）**89.6%**　（計画数値：85%）

設問：「本日、大阪城公園にご来園されての満足度を教えてください。」

回答者数：2,248 名

内訳：①天守閣入館者への公園全体満足度

（非常に満足、まあまあ満足）**89.6%**

設問：「本日、大阪城公園にご来園されての満足度を教えてください。」

回答者数：1,937 名

②天守閣前広場での来園者への公園全体満足度（①との重複回答の可能性あり。

（非常に満足、まあまあ満足）**93.9%**

設問：「本日、大阪城公園にご来園されての満足度を教えてください。」
回答者数：311 名

西の丸庭園入園者への満足度調査結果

※令和８年１月 13 日(火)～３月 19 日(木)実施のアンケート調査による。

西の丸庭園　満足度（非常に満足、まあまあ満足）**99%**　（計画数値：85%）

設問：「西の丸庭園の管理運営について、総合的にどのくらい満足度していますか。」

回答者数：100 名

豊松庵利用者への満足度調査結果

※令和７年 10 月 30 日（木）～11 月 27 日（木）実施のアンケート調査による。

総合的な満足度（非常に満足、まあまあ満足）**86.5%（計画数値：85%）**

設問：「西の丸庭園の管理運営について、総合的にどのくらい満足度していますか。」

回答者数：52 名

大阪城音楽堂利用者への満足度調査

令和７年６月６日(金)～９月 28 日(日)実施のアンケート調査による。

大阪城音楽堂　満足度（満足、やや満足）**96.0%**　（計画数値：85%）

設問：「大阪城音楽堂について、総合的な満足度をお聞かせください。」

回答者数：26 名

大阪城野球場については、回答者数が一定数の回収を得られなかったため記載しておりません。回答者数向上に向け調査方法の改善を図ります。

（６）大阪市への納付金額

基本納付金

① 当初事業分　260,000,000 円（計画　260,000,000 円）

② 天守閣料金改定増収分　358,074,000 円（計画　358,000,000 円）

基本納付金①②合計　618,074,000 円（計画　618,000,000 円）

変動納付金

① 天守閣料金改定増収分　343,584,650 円（計画　270,000,000 円）

② ＰＭＯ事業全体分　84,265,430 円（計画　68,860,000 円）

変動納付金①②合計　427,850,080 円（計画　338,860,000 円）

◆納付金額合計　**1,045,924,080 円**（計画　956,860,000 円）計画比＋89,064,080

３．令和７年度　収支実績報告書

収支実績報告書（PMO事業全体）　　2025年度

損益計算書(単位：円、消費税抜額)

事業名	PMO事業全体

項目	令和7年度
＜建設局＞大阪城公園利用収益（野球場、行為許可、園地施設等）	286,794,275
＜建設局＞西の丸庭園、豊松庵、迎賓館	107,317,041
＜建設局＞　駐車場	543,706,186
＜建設局＞JO-TERRACE　OSAKA	339,855,304
＜建設局＞MIRAIZA　OSAKA-JO（旧第四師団司令部庁舎）	358,428,119
＜建設局＞森ノ宮噴水エリア（噴水前3店舗）	32,952,000
＜建設局＞屋内音楽堂（クールジャパンパーク）	143,760,000
＜経済戦略局＞大阪城天守閣	2,836,368,211
＜教育委員会事務局＞大阪城音楽堂	51,271,511
(1)売上高	4,700,452,647
＜建設局＞大阪城公園利用収益（野球場、行為許可、園地施設等）	0
＜建設局＞JO-TERRACE　OSAKA	887,632
＜経済戦略局＞大阪城天守閣	6,185,116
＜教育委員会事務局＞大阪城音楽堂	6,993,830
(2)売上原価	14,066,578
(3)売上原価益（(1)－(2)）	4,686,386,069
＜建設局＞大阪城公園維持管理	372,190,423
＜建設局＞大阪城公園利用収益（野球場、行為許可、園地施設等）	70,227,058
＜建設局＞西の丸庭園、豊松庵、迎賓館	59,868,086
＜建設局＞　駐車場	83,862,188
＜建設局＞JO-TERRACE　OSAKA	208,060,072
＜建設局＞MIRAIZA　OSAKA-JO（旧第四師団司令部庁舎）	157,587,020
＜建設局＞森ノ宮噴水エリア（噴水前3店舗）	2,321,238
＜建設局＞屋内音楽堂（クールジャパンパーク）	6,016,728
＜経済戦略局＞大阪城天守閣	878,670,741
＜教育委員会事務局＞大阪城音楽堂	61,977,639
	0
(4)販売費及び一般管理費　※1	1,900,781,193
(5)営業損益（(3)－(4)）	2,785,604,876
各事業直属収益　合計	4,011,758
共通収益配賦額　合計	93,638
①営業外収益　小計	4,105,396
各事業直属費用　合計	1,026,237
共通費用配賦額　合計	219,744
②営業外費用　小計	1,245,981
(6)営業外損益　総計(①－②)	2,859,415
(7)税引前当年度損益　((5)＋(6)－(10))	1,742,540,211
(8)法人税、住民税、事業税、その他公租公課	538,748,363
(9)当年度損益（(7)－(8)）	1,203,791,848
基本納付金　※2	260,000,000
基本納付金(天守閣料金改定増収分)　（当年度新設）	358,074,000
変動納付金(天守閣料金改定増収分)　（当年度新設）	343,584,650
変動納付金	84,265,430
(10)大阪市への納付金	1,045,924,080
コロナ禍損失補填（建設局）	
コロナ禍損失補填（経済戦略局）	
コロナ禍損失補填（教育委員会）	
(A)コロナ禍損失補填額（大阪市）合計	
(11)前年度繰越利益剰余金（前年度の(12)）　※3	4,112,974,542
(12)当年度繰越利益剰余金（(9)＋(A)+(11)）　※3	5,316,766,390

※1）　全事業の共通経費（　　230,739,282 円）を含む。

※2）　基本納付金内訳（経済戦略局226百万円、建設局34百万円）

※3）　上記の利益剰余金はPMOに帰属するものですが、本収支実績報告計算上の事業開始からの累計額に過ぎず、PMOは本収支実績報告書対象外の魅力向上事業における新規施設の大阪市への寄付等による支出の方が過大である為、上記剰余金が現存しているわけではありません。

令和7年度

収支実績報告書（個別事業分）

損益計算書(単位:円、消費税抜額)

個別事業名	＜建設局＞ 大阪城公園維持管理

項目	令和7年度
(1)売上高	0
(2)売上原価	0
(3)売上原価益((1)－(2))	0
広告宣伝費	254,826
管理委託費等	305,085,700
水道光熱費	33,838,469
通信費	385,787
備品費	0
消耗品費	1,257,712
修繕費	3,564,360
保守維持費	1,239,657
租税公課	100,000
その他	2,504,017
＜上記の小計＞	348,230,528
改修費	10,242,000
減価償却費	736,029
【事業直属費計】	359,208,557
共通費	12,981,866
(4)販売費及び一般管理費	372,190,423
(5)営業損益((3)－(4))	-372,190,423
雑収入(ﾗﾝﾆﾝｸﾞｺｰｽ整備,水道局給水ｽﾎﾟｯﾄ)	2,097,719
	0
共通　補助金助成金	2,250
共通 雑収入等	766
①営業外収益　　小計	2,100,735
支払利息相当額(リース契約)	64,683
固定資産除却損失	0
共通費用	12,362
②営業外費用　小計	77,045
(6)営業外損益　総計(①－②)	2,023,690
(7)当年度損益((5)＋(6))	-370,166,733

個別事業名	＜建設局＞ 大阪城公園利用収益(野球場、行為許可、園地施設等)

項目	令和7年度
野球場	2,859,853
売店・自動販売機等 運営委託事業	175,153,071
露店･ｹｰﾀﾘﾝｸﾞｶｰ･催事等 委託事業	40,353,613
公園行為許可業務	10,555,978
御座船 運営委託事業	20,524,390
園内交通システム 運営委託事業	12,504,387
櫓公開事業	24,842,983
(1)売上高	286,794,275
櫓公開事業	0
(2)売上原価	0
(3)売上原価益((1)－(2))	286,794,275
野球場	4,407,321
売店・自動販売機等 運営委託事業	319,848
露店･ｹｰﾀﾘﾝｸﾞｶｰ･催事等 委託事業	3,945,715
公園行為許可業務	2,880,200
御座船 運営委託事業	5,818
園内交通システム 運営委託事業	9,360
櫓公開事業	30,852,623
公園占用使用料(大阪市)	15,140,197
修繕費	34,200
その他	-374,200
＜上記の小計＞	57,221,082
改修費	340,000
減価償却費	213,201
【事業直属費計】	57,774,283
共通費	12,452,775
(4)販売費及び一般管理費	70,227,058
(5)営業損益((3)－(4))	216,567,217
雑収入	0
共通　補助金助成金	2,159
共通 雑収入等	736
①営業外収益　　小計	2,895
支払補填金(園内交通大阪マラソン休業)	449,000
共通費用	11,859
②営業外費用　小計	460,859
(6)営業外損益　総計(①－②)	-457,964
(7)当年度損益((5)＋(6))	216,109,253

個別事業名	＜建設局＞ 西の丸庭園、豊松庵、迎賓館

項目	令和7年度
西の丸庭園	14,910,302
西の丸庭園(自主事業)	44,557,336
豊松庵	82,092
豊松庵(自主事業)	3,035,791
迎賓館　運営委託事業	44,731,520
(1)売上高	107,317,041
(2)売上原価	0
(3)売上原価益((1)－(2))	107,317,041
西の丸庭園	24,830,425
西の丸庭園(自主事業)	22,088,026
豊松庵	1,849,207
豊松庵(自主事業)	33,640
迎賓館　運営委託事業	1,751,542
修繕費	2,520,889
その他	0
＜上記の小計＞	53,073,729
改修費	963,000
減価償却費	0
【事業直属費計】	54,036,729
共通費	5,831,357
(4)販売費及び一般管理費	59,868,086
(5)営業損益((3)－(4))	47,448,955
雑収入	5,178
共通　補助金助成金	1,011
共通 雑収入等	345
①営業外収益　　小計	6,534
固定資産除却損失	0
共通費用	5,554
②営業外費用　小計	5,554
(6)営業外損益　総計(①－②)	980
(7)当年度損益((5)＋(6))	47,449,935

個別事業名	＜建設局＞ 駐車場

項目	令和7年度
城南バス駐車場 （臨時普通車含む）	284,048,819
大阪城公園駅前普通車駐車場	129,105,000
森ノ宮駅前駐車場	129,370,549
大阪マラソン実行委員会使用料	1,181,818
城南（バス）　87,763 台	
大阪城公園駅前　110,249 台	
森ノ宮　135,679 台	
(1)売上高	543,706,186
(2)売上原価	0
(3)売上原価益((1)－(2))	543,706,186
諸手数料(クレジットカード決済)	2,960,377
管理委託費等	45,417,887
水道光熱費	0
修繕費	3,347,000
保守維持費	0
保険料	444,030
その他	321,471
＜上記の小計＞	52,490,765
改修費	0
減価償却費	9,482,065
【事業直属費計】	61,972,830
共通費	21,889,358
(4)販売費及び一般管理費	83,862,188
(5)営業損益((3)－(4))	459,843,998
共通　補助金助成金	3,795
共通 雑収入等	1,294
①営業外収益　小計	5,089
支払利息(リース契約)	0
固定資産除却損失	0
共通費用	20,847
②営業外費用　小計	20,847
(6)営業外損益　総計(①－②)	−15,758
(7)当年度損益((5)＋(6))	459,828,240

個別事業名	＜建設局＞ JO-TERRACE　OSAKA

項目	令和7年度
Ⅰ期(A－Fテラス)店舗運営委託事業	206,491,470
直営オフィシャルショップ事業	42,209,378
Ⅱ期(Gテラス:ｷｬｯｽﾙｶﾞｰﾃﾞﾝ)運営委託事業	91,154,456
(1)売上高	339,855,304
直営オフィシャルショップ事業	887,632
(2)売上原価	887,632
(3)売上原価益((1)－(2))	338,967,672
販売促進費(広告宣伝・催事)	4,292,653
人件費	33,331,970
管理委託費等	83,282,747
水道光熱費	0
備品・消耗品・事務用品費	1,089,778
賃借料(備品レンタル等)	809,164
通信費	767,451
修繕費	8,109,000
保守維持費	308,700
保険料	2,240,379
その他	1,449,133
＜上記の小計＞	135,680,975
改修費	23,700,000
減価償却費Ⅰ期(ｼｮｯﾌﾟｲﾝﾌｫ含む)	3,265,880
減価償却費Ⅱ期ｷｬｽﾙｶﾞｰﾃﾞﾝ	26,271,167
【事業直属費計】	188,918,022
共通費	19,142,050
(4)販売費及び一般管理費	208,060,072
(5)営業損益((3)－(4))	130,907,600
雑収入、施設負担金	819,254
受取保険金	163,350
補助金助成金	40,000
共通　補助金助成金	3,318
共通 雑収入等	1,131
①営業外収益　小計	1,027,053
支払利息相当額(リース契約)	0
雑損失	88,470
固定資産除却損失	0
共通費用	18,230
②営業外費用　小計	106,700
(6)営業外損益　総計(①－②)	920,353
(7)当年度損益((5)＋(6))	131,827,953

個別事業名	＜建設局＞ MIRAIZA　OSAKA-JO(旧第四師団司令部庁舎)

項目	令和7年度
店舗運営委託事業	357,124,718
自販機売上手数料	1,303,401
(1)売上高	358,428,119
(2)売上原価	0
(3)売上原価益((1)－(2))	358,428,119
販売促進費(広告宣伝・催事)	1,117,000
人件費	11,878,458
管理委託費等	70,153,870
水道光熱費	5,349,359
備品・消耗品・事務用品費	2,345,636
賃借料(小額備品リース・レンタル料)	1,243,140
通信費	731,270
修繕費	844,180
保守維持費	99,871
保険料	2,004,710
その他	1,109,438
＜上記の小計＞	96,876,932
改修費	0
減価償却費	42,711,667
【事業直属費計】	139,588,599
共通費	17,998,421
(4)販売費及び一般管理費	157,587,020
(5)営業損益((3)－(4))	200,841,099
施設負担金	0
受取保険金	0
共通　補助金助成金	3,120
共通 雑収入等	1,064
①営業外収益　小計	4,184
共通費用	17,141
②営業外費用　小計	17,141
(6)営業外損益　総計(①－②)	−12,957
(7)当年度損益((5)＋(6))	200,828,142

個別事業名	＜建設局＞ 森ノ宮噴水エリア（噴水前3店舗）

項目	令和7年度
噴水前3店舗運営委託事業	32,952,000
(1)売上高	32,952,000
(2)売上原価	0
(3)売上原価益（(1)－(2)）	32,952,000
広告宣伝費（催事費）	780,000
管理委託費等	0
修繕費	80,000
消耗品	0
保険料	230,820
その他	100
＜上記の小計＞	1,090,920
改修費	0
減価償却費	0
【事業直属費計】	1,090,920
共通費	1,230,318
(4)販売費及び一般管理費	2,321,238
(5)営業損益（(3)－(4)）	30,630,762
共通　補助金助成金	213
共通 雑収入等	73
①営業外収益　　小計	286
共通費用	1,172
②営業外費用　小計	1,172
(6)営業外損益　総計（①－②）	−886
(7)当年度損益（(5)＋(6)）	30,629,876

個別事業名	＜建設局＞ 屋内音楽堂（クールジャパンパーク）

項目	令和7年度
劇場運営委託事業	143,760,000
(1)売上高	143,760,000
(2)売上原価	0
(3)売上原価益（(1)－(2)）	143,760,000
広告宣伝費	0
保険料	792,570
その他	0
＜上記の小計＞	792,570
改修費	0
減価償却費	0
23378612	
【事業直属費計】	792,570
共通費	5,224,158
(4)販売費及び一般管理費	6,016,728
(5)営業損益（(3)－(4)）	137,743,272
共通　補助金助成金	906
共通 雑収入等	309
①営業外収益　　小計	1,215
共通費用	4,975
②営業外費用　小計	4,975
(6)営業外損益　総計（①－②）	−3,760
(7)当年度損益（(5)＋(6)）	137,739,512

個別事業名	＜経済戦略局＞ 大阪城天守閣

項目		令和7年度
天守閣	観覧料等	2,486,126,606
天守閣	荷物預り料	1,989,732
天守閣	収蔵品写真使用料	4,309,131
天守閣	図録等頒布収入	26,739,286
天守閣	兜・陣羽織試着体験料	41,797,391
天守閣	ミュージアムショップ	273,656,065
天守閣	運営協賛金(広告料)	1,750,000
有料入館(一般)	*2,299,644 人*	
有料入館(高大生)	*197,053 人*	
無料入館	*317,154 人*	
合計	*2,813,851 人*	
(1)売上高		2,836,368,211
図録等頒布収入　棚卸販売原価		2,824,545
ミュージアムショップ　棚卸販売原価		3,360,571
(2)売上原価		6,185,116
(3)売上原価益((1)－(2))		2,830,183,095
広告宣伝費		15,647,971
人件費		131,022,185
諸手数料(Webﾁｹｯﾄ販売、振込、ｸﾚｶ電子決済等)		91,341,894
管理委託費等		400,453,047
水道光熱費		40,448,548
通信費		2,733,978
備品・消耗品・事務用品費		38,978,806
賃借料(小額ﾘｰｽ・ﾚﾝﾀﾙ)		5,796,394
公園占用使用料(大阪市)		46,800
修繕費		5,918,028
保守維持費		3,691,082
その他		2,929,406
＜上記の小計＞		739,008,139
改修費		7,018,539
減価償却費		2,849,116
【事業直属費計】		748,875,794
共通費		129,794,947
(4)販売費及び一般管理費		878,670,741
(5)営業損益((3)－(4))		1,951,512,354
雑収入		606,257
補助金助成金		300,000
大阪市事業の代行費用(消費税含む) (内訳は下記)		**0**
共通　補助金助成金		22,501
共通 雑収入等		7,672
①営業外収益　　小計		936,430
雑損失		424,073
大阪市事業の代行費用(消費税含む) (内訳は下記)		**0**
固定資産除却損失		5
共通費用		123,610
②営業外費用　小計		547,688
(6)営業外損益　総計(①－②)		388,742
(7)当年度損益((5)＋(6))		1,951,901,096

大阪市事業の代行費用の内訳(消費税含む)　　(当年度は無し)

個別事業名	＜教育委員会事務局＞ 大阪城音楽堂

項目		令和7年度
音楽堂　利用料		33,668,188
付帯設備使用料		9,754,535
ミーティングルーム使用料		832,227
音楽堂利用キャンセル料(申込金没収)		1,056,800
自動販売機　運営委託事業		761,579
主催事業(大阪城音楽堂フェスティバル　ﾁｹｯﾄ収入)		128,182
主催事業(大阪城音楽堂フェスティバル協賛金収入)		5,070,000
(1)売上高		51,271,511
主催事業(大阪城音楽堂フェスティバル)		6,993,830
(2)売上原価		6,993,830
(3)売上原価益((1)－(2))		44,277,681
人件費		23,446,843
管理委託費等		23,096,200
水道光熱費		3,035,108
通信費		209,341
備品費		1,569,958
消耗品費・事務用品費		592,263
賃借料(小額ﾘｰｽ・ﾚﾝﾀﾙ)		235,200
修繕費		3,442,696
保守維持費		0
その他		116,720
＜上記の小計＞		55,744,329
改修費		2,016,484
減価償却費		22,794
【事業直属費計】		57,783,607
共通費		4,194,032
(4)販売費及び一般管理費		61,977,639
(5)営業損益((3)－(4))		−17,699,958
雑収入		0
補助金助成金		20,000
共通　補助金助成金		727
共通 雑収入等		248
①営業外収益　　小計		20,975
固定資産除却損失		6
共通費用		3,994
②営業外費用　小計		4,000
(6)営業外損益　総計(①－②)		16,975
(7)当年度損益((5)＋(6))		−17,682,983

４．大阪城天守閣にかかる事業報告書

昭和６（1931）年 11 月７日に大阪市民の寄付によって復興された大阪城天守閣は、大阪はもとより日本の文化、観光のシンボルという特徴を備えた博物館施設として歩みを続け、今日に至っています。

令和７（2025）年４月１日に大阪城豊臣石垣館が大阪城天守閣の一体施設としてオープンし、**入館料金が 27 年ぶりに改定**【大人 600 円→1200 円　高校・大学生 600 円（新設）中学生以下無料（据置)】さらに開館時間【9:00～17:00→9:00～18:00】に変更となり、大きな変化の年になりました。前半は料金改定の影響が懸念されましたが訪日外国人旅行者の需要が引き続き好調に推移し、入館者数を押し上げました。また大阪・関西万博の開催や**開館時間が１時間延長**されたことなども好影響となりました。入館者の日本人と外国人の比率は 20:80 になっています。新しく開館した大阪城豊臣石垣館は前半まだまだ認知度と特に団体客や教育旅行客は大阪城天守閣での滞在時間が決まっているので豊臣石垣館を見学する時間が取れないとの声があり、想定よりも入館者数は低迷する結果となりました。年度末に向けて徐々に入館者数は増加し、初年度の入館者数は 197,028 人となり、天守閣入館者に占める入館率は 7.0％となりました。

また、天守閣と石垣館との導線を整理するため警備員の増員や酷暑対策の日よけテント、ドライ型ミストの設置を引き続き実施しました。顧客属性としては、アジア圏を中心に訪日外国人旅行客は多いのは変わりませんが、大阪・関西万博の影響か様々な国の方々が来館されました。後半には中国との関係悪化により中国からのお客様が減少しました。

以上の状況の中、**本年度の大阪城天守閣入館者数は 2,813,851 人**となり、前年度（令和６年度 2,659,736 人）比では 154,115 人増（5.7％増）となりました。この入館者数は平成 29 年度（2017 年度）の 2,754,395 人を超える**年間最高入館者数**になります。

【入館者数】

	大阪城天守閣	豊臣石垣館
令和７年度	2,813,851 人	197,028 人
令和６年度	2,659,736 人	－

１．資料の収集、保管事業

本年度は「真田幸村（信繁）自筆書状　２月８日付　壱岐守宛」、「木下秀吉書状　　永禄 11 年 11 月 23 日付　摂州・河州・城州河上中宛」、「佐々成政画像　田口高康筆」など９件の購入（大阪市)、「三葉葵紋鬼瓦」など 2 件の寄贈により資料を収集しました。高い資料的価値と展示効果を有するこれらの資料を収集・管理する学芸員の業務に協力しました。

２．展示事業

（１）特別展

①「天下一統　～大阪城天守閣名品選」（令和７年８月９日～10 月 13 日）

概要『大阪城天守閣は昭和 6 年（1931）の開館以来、多彩な文化財の収集に努めてきており、とくに 16 世紀の戦国争乱から慶長 20 年（165）の大坂落城まで、豊臣秀吉による天下一統（天下統一）を中心とする前後の時代の歴史資料は、国内屈指の質・量にまで育っている。大阪・

関西万博と一部会期を合わせて実施した本展では、約 1 万点におよぶ大阪城天守閣のコレクションから選りすぐった名品によって、上記の激動の時代の歴史と文化をたどった。』

令和７年度中（66 日間）の入館者は、560,078 人（１日平均約 8,486 人）でした。

②「戦国人脈 ～交流する武将たち～」（令和８年３月 25 日～５月 20 日）

概要『戦国時代の大名・武将たちは、みずからの生き残りをかけ、さまざまな人々と交流を持ってその人脈を活用していた。またそのようにして育まれた関係は、後継者たちによって江戸時代以降にも重要な由緒として受け継がれ、発展していくこともあった。歴史の陰に息づく人間関係に着目した本展では、戦国時代における多彩な交流の様子を伝える資料を多数公開した。』

令和７年度中（７日間）の入館者は、69,711 人（１日平均約 9,959 人）でした。

（２）テーマ展

「大坂城再築」（令和７年３月 20 日～５月６日）

概要『豊臣は大坂夏の陣で徳川に敗れて滅亡し、豊臣の大坂城は町もろともに戦火に焼き尽くされた。元和５（1619）年、徳川幕府第２代将軍秀忠は大坂を訪れ、大坂城の再築を命じた。その工事は約 10 年の歳月をかけて行われた幕府の一大事業で、秀忠の並々ならぬ決意のほどがうかがえる。本展では、豊臣の大坂城や大坂の町にも注目しながら、大坂城再築がどのようにして進められたのか、徳川の大坂城がどのように管理されていたのか、新収蔵資料をまじえて探った。』

令和７年度中(36 日間)の入館者は、329,604 人（１日平均約 9,156 人）でした。

（３）企画展示

２ヶ月を目途に文化財展示を全面的に更新し、そのつど３階・４階のフロアごと、新しいテーマの展示を立案しました。

本年度は、「海と川と「水都」大阪　～The History of Water City Osaka～」・「サムライの世を変えた！？世界との交流」・「大坂の陣　―実録と創作―」・「波乱の慶長年間」・「戦いと平和の大阪城史」・「大坂から天下へ！―秀吉の躍進―」の計６本の企画展示を実施しました。

加えて、日蘭交流 425 周年を記念して、「コモングラウンド - 新たな幕開け」と題して特別展示も行いました。開催中（21 日間）にはオランダ国王も来館されて花を添えるとともに、入館者は 179,567 人（1 日平均約 8,551 人）に上りました。

３．調査・研究事業

展示・普及事業の基礎として学芸員が実施する調査研究活動について側面的な協力を行いました。

４．教育・普及事業

① 収蔵品や関連資料の写真を作成管理し、公共機関や研究者、出版・放送関係機関等からの掲載や複製作成、商品化の要望に応じ積極的に提供することで、資料の普及に努めました。写真資料の提供数は 376 件 1,521 点におよびました。

② 他の博物館施設等からの文化財貸出依頼に対する出品に応じました。

③ ３階図録頒布コーナーについては、特に特別展「天下一統」の図録が好評で、売上冊数 61,003 冊ならびに売上金額 29,413,200 円において、2015 年以降の指定管理受託後、最高の数値と

なりました。

④　館内の兜・陣羽織・小袖のレプリカ試着体験コーナーは、年間利用者数 80,053 人となり、**昨年に引き続き過去最高**を記録。2024 年度利用者数は 70,661 人、昨年度比約 14％増（+9,392 人）となりました。利用者数の**増大で兜や衣装の破損が増え、都度修理・修繕・一部新調をし、絶えずお客様に体験していただけるようつとめました。**

「重要文化財　大阪城の櫓 YAGURA 特別公開」との連携令和７年度、天守閣セット券による観覧は 17,303 人となり、前年度を 1,391 人下回る結果となりました。

５．学校や市民・各種団体等との連携に関する事業

（１）学校や各種団体等との連携事業

a「第 54 回大阪城絵画展」（令和８年１月２日～１月 31 日）

大阪の将来を担う幼稚園児・小学生・中学生が大阪城を大阪の誇りに思い、憩いの場としてより一層親しむと同時に、大阪の歴史・文化についての理解を深めることができるよう、大阪市内の幼稚園、小・中学校と連携し、大阪城の絵画を募集して入選作品を展示しました。(応募作品数 526 点、うち入選作品数 30 点)また、表彰式については大阪歴史博物館内の講堂にて開催しました。

b　地域・市民団体や企業、大阪城公園内および周辺イベント(歴史リアル謎解きゲームなど)と連携し、企画協力や相互広報・相互入場割引などを実施しました。

⑤　中学生職場体験学習受入れ

新規受け入れ１校を含む依頼のあった４校の中学校の職場体験学習を受け入れました。５月 29 日、30 日大阪市立蒲生中学校３名。11 月 27 日、28 日 大阪市立相生中学校３名。12 月３日、４日 大東市立南郷中学校 １名（新規受入れ)。２月５日、６日大阪市立北稜中学校３名。館内案内及び試着、撮影補佐の業務に携わっていただきました

（２）地域との連携

① 中央区民まつりに協賛・広告掲載するなど、より多くの集客に努めました。

② 大阪義士会「大阪義士会子ども四十七士」は、主催者からコース変更の通知もなく表敬訪問受入はございませんでした。

③ 薩摩義士ゆかりの地を参詣する関ケ原戦跡踏破隊（関ケ原戦跡踏破隊実行委員会）は、令和７年８月３日に大阪城参拝、館長(代行　当館学芸員)管理部１名にてお迎えしました。酷暑の中、予定通りのお時間に無事ご到着後、**４月に開館した豊臣石垣館および**天守閣内をご観覧いただきました。

（３）他の博物館等との連携

① 博物館学実習として令和７年８月 18 日から８月 22 日までの５日間にわたって、９大学から 10 人の実習生を受け入れました。

②全国城郭管理者協議会への参加、および加盟城との協力連携を行いました。

【令和７年度全国城郭管理者協議会参加状況】

○総　会(第 61 回)：開催城・松江城

開催年月日・令和７年７月８日(火)、９日(水)

○研修会(第 60 回)：開催城・松山城

開催年月日・令和７年 11 月 20 日(木)、21 日(金)

○役員会(第 61 回)：開催城・浜松城

開催年月日・令和８年１月 29 日(木)、30 日(金)

【加盟城郭との協力連携】

今年度は特になし

③日本博物館協会・関西博物館連盟との協力連携を行いました。

④大阪歴史博物館との連携を行いました。

期間限定で 大阪歴史博物館、「正倉院 THE SHOW」実行委員会 （読売テレビ、読売新聞社、TOPPAN、角川メディアハウス）が主催の「正倉院　THE　SHOW」　　開催年月日　令和７年６月１４日～８月２４日にWEBチケットでの大阪城天守閣とのセットを販売しました。［23枚販売］

⑤他の博物館、大学、学校、学会その他国内外の関係機関との協力連携

博物館機構キャンパスメンバーズへの参画（６校　計 2,566 人入館）等

⑥「ねね様 400 年恩忌実行委員会／事務局：高台寺」との連携

「印で結ぶ絆めぐりスタンプラリー」（令和４年 10 月１日～令和７年９月 30 日）

豊臣秀吉正室・おねの 400 年遠忌の機運醸成のため、日本各地にある、おね（ねね様）ゆかりの地を地区（エリア）ごとに分け、各エリア３～４ヵ所で行うスタンプラリー企画に協力し、参加者への押印および達成者へのプレゼントお渡しの対応を３年間にわたり行いました。

⑦近畿大学総合社会学部 村松ゼミによる「大阪城・超ランドマーク化計画」への協力

近畿大学総合社会学部 総合社会学科 社会・マスメディア系専攻 村松ゼミ（村松秀教授）の学生が、研究の一環として「大阪城・超ランドマーク化計画」プロジェクトを立ち上げ、令和６年より、大阪市内から大阪城（天守閣）を実際に見ることができる場所を調査して位置情報や画像などをまとめる活動に取り組んでいます。令和７年度は過去のデータをもとにツアールートを開発し、Instagram を用いて日本語に加え訪日外国人も意識し英語でも情報発信を開始しました。令和６年に引き続き、館長へのプレゼンテーションおよび情報交換などの対応を行い活動に協力しました（令和７年９月 11 日）。

６．情報発信、広報宣伝

大阪を代表する文化・観光施設にふさわしいテーマ展及びイベント等を実施するとともに、ホームページ・ポスター・チラシ・リーフレット（日本語、韓国語、中国繁体字、中国簡体字、英語の各言語別及び子ども向け）・マスメディア等をとおして情報発信・広報宣伝を行いました。

①ホームページ関連

天守閣ホームページの年間訪問者数は 183 万件、ページビュー数は 318 万件でした。

令和７年４月の大阪城　豊臣石垣館オープンに併せて、大阪城天守閣ホームページ内に石垣館のページを公開しました。また、大阪市が運営していた「大坂城豊臣石垣公開プロジェクト」ホームページの令和７年９月末閉鎖に伴い、当該ホームページに掲載されていた「豊臣石垣コラム」を天守閣ホームページ内に移設しました。様々な時代の大阪城を多角的に紹介

し大阪城の歴史を多くの方に知っていただくための有用なコンテンツを、今後も継続して読んでいだだくことができる環境を整備しました。令和５年度に実施した「大阪城映像コンテンツ制作」の成果物である収蔵品高精細デジタルアーカイブデータを活用し、天守閣ホームページに「文化財コレクション」を公開しました。

②広報物

令和７年４月１日からの開館時間・入館料の変更と、大阪城 豊臣石垣館のオープンに合わせて通年ポスターを一新し、イベント出展時など年間を通して配布や掲出を行い、新施設オープンや基本情報の変更について周知に努めました。また、西日本旅客鉄道株式会社より無償で提供いただいている JR 大阪城公園駅の壁面枠に掲出している告知物を通年ポスターデザインのものに変更し、環状線利用者への PR を行っています。

③ 取材・報道発表・画像提供等

取材受入れは 58 件、大阪市を通じての報道発表は７件、投げ込み報道発表は４件、観光雑誌等の刊行物への天守閣情報の掲載（写真提供および記事校正）は 191 件（記事校正 128 件／写真貸出 63 件）実施しました。

取材件数は昨年度より増加したものの、万博開催に合わせて一緒に訪れたいスポットとして取材件数が増えることへの期待に反し、開催期間中はその注目度の高さから万博に一極集中してしまい、例年取りあげてもらいやすい展覧会情報などに注目してもらうことができませんでした。一方で、万博終了後のタイミングで令和８年放送の大河ドラマ「豊臣兄弟！」への関心が高まり、秋以降大河ドラマや豊臣家に関する取材が急増しました。

④ その他（大阪城豊臣石垣館）

・天守閣ホームページ内に石垣館のページを公開しました。また大阪市のホームページ内に掲載されていた「豊臣石垣コラム」を天守閣ホームページへ移設して PR に努めました。

・天守閣から石垣館の誘導強化の為、案内看板の設置や団体客にお渡しする石垣館入館チケットに天守閣からのルート案内を印刷するなど、認知度向上に努めました。

・PR 出店イベントにおいて、今年度はお城 EXPO をはじめとして４回のイベントに参加して豊臣石垣館のチラシ等を積極的に配布して認知度向上に努めました。

・近隣エリアへの認知度向上のために、豊臣石垣館の記事広告を掲載した新聞をポスティング（配布 11 万部）を実施しました。

７．施設、設備の良好な維持管理

改札・案内・警備・清掃・昇降機の運転業務を業務委託により実施するとともに設備等の定期的な保守点検を実施し安全で快適な施設の維持管理に努めました。

また、改修や設備更新の主な実施内容は以下の通りです。

・消火栓非常ベル不鳴動修理　（令和７年　５月）…　修繕費
・西事務所ブラインド取替工事　（令和７年　５月）…　修繕費
・からくり太閤記 32 インチ液晶ディスプレイ.1 台取替　（令和７年　６月）…　修繕費
・改札石段部ドライミスト設置　（令和７年　６月）…　雑費・リース料
・閣内ベンチ修繕　（令和７年　６月）…　修繕費
・からくり太閤記 32 インチ液晶ディスプレイ 1 台取替　（令和７年　８月）…　修繕費

・パノラマビジョン更新工事　（令和７年　８月）…　改修費
・展示ケース系統ケミカルフィルタ取替　（令和７年　９月）…　修繕費
・学芸員室空調機リモコン取替　（令和７年 10 月）…　修繕費
・１階ミュージアムショップ空調室内機不具合修理　（令和７年 11 月）…　修繕費
・展示ホール２・３・４階床補修　（令和７年 11 月）…　修繕費
・３階４階展示ホールウォータークーラー撤去　（令和７年 12 月）…　改修費
・からくり太閤記 32 インチ液晶ディスプレイ 3 台取替　（令和７年 12 月）…　修繕費
・一般空調系冷温水配管ストレーナー取替　（令和８年　１月）…　改修費
・８階回回廊引き戸ドアクローザー取替　（令和８年　１月）…　修繕費
・誘導灯取替工事　（令和８年　２月）…　修繕費
・からくり太閤記 32 インチ液晶ディスプレイ４台取替　（令和８年　２月）…　修繕費
・石垣館電気温水器設置工事　（令和８年　３月）…　改修費
・直流電源装置整流器部品交換工事　（令和８年　３月）…　改修費
・天守閣８階展望台風景パネルおよび天守閣内サイン一部変更（令和８年　３月）…広報費

８．大阪城天守閣ミュージアムショップの運営

大阪城天守閣ミュージアムショップの運営

①売上について

令和７年４月１日～令和８年３月 31 日　「商品販売金額（税抜）644,046 千円」

（自販機飲料や商品発送手数料の売上は除く）（前年度比 1.12%）

過去最高の販売金額となり、考えられる主な要因としては以下の通りです。

・天守閣ミュージアムショップ・客数の増加(前年度比 1.05%)

（４月 13 日～10 月 13 日　万博関連のお客様が多数来城）

・物価上昇に対応した商品価格の改定

・円安効果による海外のお客様の購入単価の上昇

・キャッシュレス決済連動のＰＯＳレジを使用したスピードのある顧客サービスの維持

② 商品について

【登閣証・大阪城切り絵カード・豊臣石垣館入館記念証】

登閣証・大阪城切り絵カードは、今年度もお客様に大変好評をいただきました。

また、令和７年４月の豊臣石垣館オープンを記念し、豊臣石垣館入館記念証の販売を開始しました。

令和７年４月１日～令和８年３月 31 日　販売枚数

○登閣証(販売価格 300 円)　56,222 枚　(前年度比 100.6%)

○大阪城切り絵カード(販売価格 1000 円)　11,436 枚　(前年度比 243.1%)

※切り絵カードの前年度販売期間は令和６年８月 28 日～令和７年３月 31 日

○豊臣石垣館入館記念証(販売価格 300 円)　26,112 枚

【豊臣兄弟関連商品】

令和８年１月から、豊臣兄弟ゆかりの地キャンペーンに合わせて、豊臣兄弟関連の商品の販売に取り組みました。

大阪城へお越しのお客様に楽しんでいただけるよう、ニーズに合った商品の提供に努め、販売増につなげました。

９.その他

（１）特別な取り組みや対応

① 消防訓練の実施

・令和７年９月 22 日　17:30～18:00

令和７年４月１日にオープンした大阪城豊臣石垣館で訓練を実施しました。

内容は、地下 1 階の分電盤室から出火➡館内火災警報発報➡現地確認➡119 番通報及び避難開始。避難終了後、別の場所で水消火器による初期消火訓練を実施。

参加人数　15 人

・令和８年１月 26 日　16:00～16:30

内容は、天守閣南北会議室にて大阪市消防振興協会自衛消防訓練サポートセンターの方 3 名を招聘して、消火・避難訓練及びモバイルバッテリーの出火に対する対応の講話

会場にて空気消火器による消火訓練を実施。

参加人数　21 人

②大阪関西万博関連の取組

・各国要人訪問者対応を実施しました。

日時	国名等	人数	備考
令和７年４月７日	トルクメニスタン大統領一行下見	18	
５月 22 日	ドイツ連邦共和国大統領一行下見	20	学芸員対応
５月 22 日	オランダ国王	25	館長対応
５月 24 日	オランダ総領事	15	館長対応
５月 31 日	ART グランテスト局長一行	4	欧州
６月１日	マレーシア副首相夫人一行	10	学芸員対応
６月７日	オーストラリア州総督一行	7	
６月６日	セルビア共和国ヴォイヴォディナ自治州州政府首相一行	17	
６月 18 日	オーストリア・シュタイアーマルク州ヨアネウム博物館館長一行	9	
６月 26 日	タジキスタン共和国第一副首相一行	14	
７月８日	ラオス	15	
７月 28 日	ミラノ市	3	
７月 29 日	ミラノ市副市長一行	8	
８月 13 日	UEA 大統領親戚一行	15	学芸員対応
８月 25 日	アイルランド代表団	14	学芸員対応

8月9日	ペルー共和国大統領一行	30	学芸員対応
9月11日	ブリュッセル首都圏政府首相一行	7	学芸員対応
9月16日	オーストリア議員団一行	10	学芸員対応
9月30日	オーストリアビクトリア州副首相一行	8	学芸員対応
10月3日	ラオス人民民主共和国国民議員団一行	15	学芸員対応
10月6日	ジンバブエ共和国副大統領一行	15	学芸員対応
10月8日	インド・ハリヤナ州首相一行	11	学芸員対応

・グルメ EXPO2025（大阪市主催事業）協力
大阪城天守閣小天守での PR 活動協力
大阪城天守閣チケット購入列付近への PR 看板設置

（2） 開館時間の延長

大阪市の条例改正に伴い、令和7年4月1日より閉館時間が従来の 17 時から 18 時まで一時間延長になりました。

令和7年度における延長時間の入館者数は 160,480 人で全体の入館者数に占める割合は 5.7%となり、過去最高の入館者数達成の要因の一つとなりました。

（3）来館者サービスの向上

① 身体障がい者や高齢者等社会的弱者など、さまざまな方がより安全に利用できるよう、設備等の定期的な保守点検を実施し安全で快適な施設の維持管理に努めました。

② 1階インフォメーションで貸し出しているガイド機、4ヶ国語（日本語・英語・中国語・韓国語）対応の音声ガイダンスは引き続き貸出を行いました。音声ガイドコンテンツ拡充業務については、新収蔵品を含む天守閣復興 100 周年にむけ、再建当時の資料コンテンツも選定し 40 点×4語を制作しました。

③ 文化財展示解説などの英訳解説シートを設置したり、音声合成アプリを活用し館内放送の多言語化に取り組み、より聞き取りやすい館内案内の充実を図りました。

④ 入館者の増加(混雑)対策及び観覧者マナーの改善策
改札まわりの混雑や人流整理のために、アルミバリケードを設置するとともに、大型の看板の設置や館内サインを一部更新して見やすくわかりやすい案内を図りました。

⑤ 人権研修の実施
令和7年6月に、外国人と人権をテーマに法務省のホームページに掲載されている YouTube 動画を題材として学びました。また、下期は令和8年2月から3月にかけてハラスメント防止対策をテーマに東京都の YouTube チャンネルに掲載されている動画を題材として学びました。

⑥ 個人情報の開示・訂正・利用停止などの手続き専用ダイヤルの継続、および周知文書「お客さまの個人情報のお取り扱いについて」の館内4箇所への設置を継続。(改札・インフォメーション・1階ミュージアムショップ・2階東事務所)

⑦ 夏季の避暑対策として改札周辺に日よけテントを設置(令和7年6月 12 日～10 月 14 日)。
改札から天守閣内への階段通路にドライ型ミストを設置(令和7年7月1日～10 月8日)。

⑧　落とし物、迷子等のご案内の際の多言語対応として、平成 31 年度より正式導入したタブレット端末を用いて多言語対応の定型文を使用した館内放送アプリの活用を継続。

（4）利用者満足度の把握・利用促進策

①　満足度調査の実施

大阪城天守閣入館者を対象に団体客・個人客の発地や大阪城の認知度、情報源、満足度などの来場者調査を令和 7 年 10 月 24 日～10 月 26 日に実施しました。

②　苦情への対応等

各担当で受けた苦情や要望等をメールや連絡会議等を通じ常に情報共有し、改善に役立てました。

③　施設利用促進への反映

大阪のシンボルである大阪城天守閣に、国内外から利用促進・誘致宣伝策として、次の事業を行いました。

・大阪城公園で開催されるイベントとの連携
・季節に応じた自主事業によるイベント開催
・諸団体実施の内外へのプロモーションへの参加や提携
・大阪城天守閣開催事業のプレスリリースや大阪市・区ほか関係団体の情報発信媒体、観光雑誌等への情報提供、交通機関等と連携した広報・宣伝
・ホームページの随時更新によるイベント・展示等の情報発信
・ネットを利用したチケット販売は

事前の電話問合せで WEB チケットの購入を推奨することを徹底し、チケット販売のプラットホーム会社に販売の露出を依頼などした結果 706,778 人となり、前年度より 122,885 人増となりました。結果、当日券売機待ち列の混雑緩和には一定の効果がありました。

・大阪市高速電気軌道㈱（Osaka Metro）、西日本旅客鉄道㈱、京阪電気鉄道㈱、大阪水上バス等交通機関との連携による入場割引、企画チケットの取扱い実施。〔入館者数 48,450 人〕
・旅行会社等との観光券やクーポンの取り扱い契約やオプションサービス企画への参画による集客促進〔入館 104,478 人〕
・大阪周遊パスの入館者は 387,550 人となり、前年度より 23,569 人の増加となりました。

（5）　自主事業

大阪城天守閣前で行うイベントでは、特に大阪城に歴史的なつながりの多い内容を体験してもらえる内容を実施してきました。秋まつりは、令和 8 年に大河ドラマ「豊臣兄弟！」が放送されることに絡め、豊臣秀吉・秀長とゆかりのある地域と連携したプログラムを実施しました。

①季節ごとの集客イベント

a.「大阪城の七夕～天守閣で願いをこめて 2025～」（令和 7 年 7 月 5 日～7 月 7 日）
小天守に笹を設置し、入館者に願い事を書いた短冊を飾っていただきました
（各日先着 2000 人）

b.「大阪城の秋まつり 2025　豊臣派！」

（令和７年 11 月８日・９日）

・火縄銃の演武／大阪城鉄砲隊（８日）

・火縄銃の演武／紀州雑賀衆鉄砲隊（９日）

・名古屋おもてなし武将隊（８日・９日）

・対談「豊臣家がつなぐ和歌山城と大坂城」／和歌山城・大阪城天守閣（9 日）

・ゆかりの地魅力展［和歌山市、大和郡山市、名古屋市、長浜市、NHK 大阪放送局、（株）MIXI］

c.「大阪城天守閣の満 94 歳」を記念して登閣証明書を配布

令和７年 11 月７日にお越しの方に先着で登閣証明書をお渡ししました（配布数：9,593 枚／準備数：10,000 枚）。

当日は 19 時、20 時、21 時から、それぞれ約３分間特別プログラムによるカラーライトアップを実施しました。

d.「ちょろけんと大神楽」（令和８年１月２日・１月３日）

・ちょろけん（東西屋社中）

・大神楽の披露（豊来家社中）

e.「桜色ライトアップ」

さくらの開花発表日に「桜色」ライトアップを実施しました。

（令和８年３月 26 日）

②　通年事業

兜・陣羽織・小袖のレプリカ試着体験【天守閣２階にて】

年間利用者数 **80,053** 人となり、**昨年に引き続き過去最高**を記録。**令和６年度利用者数は 70,661 人、**昨年度比約 **14%増（+9,392 人）**となりました。

③　観光 PR 出店

a.　「特別版お城 EXPO in 松江 2025」【松江市】（令和７年６月 28 日～29 日）

入場者数：2 日間合計　6,281 人

配布物：公園総合ガイドブック 豊臣石垣館リーフレット、天守閣展示チラシ、櫓公開　大阪城ゆかりの地マップ２（各 1,500 部）

物販：図録「天下一統」「大坂城再築」、大坂城築城丁場割図、豊臣大坂城石垣ハンカチタル、手拭い秀吉陣羽織、おおさか河内材切り絵ポストカード「大阪城」など（売上 119,200 円）

b.　「大阪お城フェス 2025」【大阪市】（令和７年８月９日～10 日）

入場者数：２日間合計　7,387 人

配布物：公園総合ガイドブック 豊臣石垣公開施設チラシ、天守閣展示チラシ、櫓公開　（各 2,000 部）

物販：図録「天下一統」「大坂城再築」、大坂城築城丁場割図、豊臣大坂城石垣ハンカチタオル、おおさか河内材切り絵ポストカード「大阪城」など（売上176,820円）

c.　「特別版お城 EXPO in 肥前名護屋城 2025」【佐賀県唐津市】（令和７年 11 月 23 日）

入場者数：　6,205 人　（食フェスを伴うイベント）

配布物：公園総合ガイドブック 豊臣石垣公開通年チラシ、天守閣展示チラシ、
櫓公開,イルミナージュチラシ、謎解きチラシ(各 1,000 部)
物販：図録「天下一統」、大坂城築城丁場割図、豊臣大坂城石垣ハンカチタオル、
おおさか河内材切り絵ポストカード「大阪城」など（売上44,720円）

d. 「お城 EXPO2025」【横浜市】（令和 7 年 12 月 20 日～21 日）
入場者数：２日間合計　23,017 人

配布物：公園総合ガイドブック 豊臣石垣公開施設チラシ、天守閣展示チラシ、櫓
公開,イルミナージュチラシ、天守閣展示、謎解きチラシ(各 2,000 部)
物販：図録「天下一統」「大坂城再築」大阪城築城丁場割図、クーピーペンシル、
おおさか河内材切り絵ポストカード「大阪城」など（売上 115,940 円）
SNSフォローキャンペーン：大阪城公園公式SNS（Instagram・Facebook）の
フォローでマンホールコースターをプレゼント（300個）　最終、200人以上
フォロワー増

④　キャンペーン

「豊臣兄弟ゆかりの地キャンペーン」（令和８年１月８日～令和 8 年 12 月 27 日）

大河ドラマ「豊臣兄弟！」の放送に合わせて、のぼりやポスターによる PR のほか、四季のイベントや展示などを通じて、秀吉・秀長兄弟が生きた時代の大坂城（大阪城）と大坂（大阪）に関連する出来事や人物、兄弟ゆかりの場所などを紹介するキャンペーンを開始しました。

・のぼり旗、ポスターの掲出…令和８年１月８日～
・公園内６か所を巡るデジタルスタンプラリー…令和８年４月 14 日より開催

５．駐車場にかかる事業報告書

令和７年度も引き続き城南バス駐車場及び大阪城公園駅前駐車場、森ノ宮駐車場の運営を行いました。バス駐車場の売上は令和７年度において前年比 92.8%となりました。

本年度の状況ですが 10 月まで順調に前年の売上を更新していましたが、11 月 14 日からの中国政府による日本への渡航規制以降、特にバス駐車場の売上に規制の影響が顕著に現れ前年を下回り、特に 12 月は前年比 64.0%、1 月は 55.1%となりました。その後、他のアジア地域や学校関連、クルーズ船からのツアー客が来園され３月には 80.2%まで回復しました。普通車は令和７年度において前年比 101.1%で前年同等となりましたが、５月は 93.2%、６月は 96.0%、７月は 97.4%、11 月は 98.0%、12 月は 90.5%、1 月は 82.4%となり前年の売上を割り込みました。要因としては 7 月までは万博への個人客流出と想定しています。

また４月 12 日（土）～10 月 13 日(月)の期間に太陽の広場では大阪グルメ EXPO2025 が開催されましたが、太陽の広場で例年開催されていた餃子フェス、焼き芋フェス、屋台フェス、こいや祭りなど、従前のイベントと比べ普通車の利用増にはつながらなかったと思われます。11 月以降の減少要因は中国政府による日本への渡航規制の影響と、大阪城ホールが改修工事で 1 月 15 日から 28 日まで休館となった影響で大阪城ホール来館者の駐車場利用が減ったと思われます。その後２月には前年比 114.7%、３月は 103.2%と増加していますが、増加要因として大阪城ホールのイベントが２月や３月にずれ込んだ影響ではないかと思われます。また**２月は梅の最盛期であったことと日平均気温 10℃以上の日が 9 日あり、良い天候も人出に影響したと思われ森ノ宮駐車場においては前年比 118.2%で売上と駐車台数共過去最高となりました。**

施設の損傷等による駐車場内の事故防止のための施設内点検の結果、**摩耗が進んでいた路面矢印、横断歩道、駐車枠などの路面表示の更新**を２月 12 日～２月 25 日にかけて実施しました。駐車場の入出庫に伴う歩行者等の安全管理対策として城南入口から進入するバスと歩行者の接触事故防止策として、城南入口に歩行者進入禁止表示を設けました。入出庫ゲートの故障に対する緊急対応として令和７年 11 月に発生した大阪城公園駅前クレジットリーダの故障に対し修理を行うと共に再発防止のため、リーダの操作方法に関して注意書きを行いました。

令和７年度駐車場利用用状況

（単位：円・台、　税別、千円未満四捨五入）

	森ノ宮駐車場		大阪城公園駅前駐車場		城南バス駐車場第1		城南バス駐車場第2	
	台数	金額(千円)	台数	金額(千円)	台数	金額(千円)	台数	金額(千円)
4月	18,071	16,420	14,761	15,751	6,494	19,310	4,780	17,406
5月	10,612	10,294	9,478	10,874	5,668	16,125	4,007	15,447
6月	8,716	8,363	7,733	9,322	5,232	14,668	3,793	14,389
7月	8,100	7,442	7,978	9,189	4,394	11,755	2,914	10,820
8月	11,844	11,902	10,626	13,158	3,773	9,967	2,523	9,606
9月	10,214	10,139	8,938	10,751	4,150	11,827	2,995	11,450
10月	10,396	10,230	9,119	11,606	5,511	15,857	4,043	14,899
11月	12,929	12,564	10,211	12,560	5,416	15,766	3,865	14,626
12月	11,251	10,352	7,400	8,937	2,588	7,458	1,848	7,023
1月	9,460	8,647	6,082	6,282	2,222	5,976	1,227	4,844
2月	9,973	9,657	7,300	8,427	2,450	6,776	1,501	6,107
3月	14,113	13,362	10,623	12,248	3,849	11,774	2,520	10,173
合　計	135,679	129,372	110,249	129,105	51,747	147,259	36,016	136,790

６.大阪城音楽堂にかかる事業報告書

令和７年度は大阪市教育委員会による照明 LED 化工事にあわせて、**内装の改修を**行いました。**非常口、楽屋、リハーサル室や階段など老朽化が激しい箇所の全面改修、トイレへの換気設備導入、またセキュリティ強化のため Wi-Fi 機器の総入れ替えを実施し、市民が安全に利用できる環境整備に努めました。**利用者アンケート、また日々のヒアリングで数多く頂いたご要望にできるだけ応えるよう改修や整備に取り組んだ一年でした。

４回目となる自主事業「大阪城音楽堂フェスティバル」を５月 11 日（日）に開催し、約 2,000 人のお客様が訪れました。今回はオープンしたばかりの大阪城豊臣石垣館の完成をステージで報告、また前日の５月 10 日（土）から市民の森のエキストラステージで地元中学校の吹奏楽部や市民楽団が演奏し、音楽堂と公園の他エリアを一体化させるイベントを展開しました。無料観覧エリアである森のステージには２日間でのべ約 3,000 人が訪れ、様々な年代の市民が公園で自由に音楽を楽しめるイベントを提供することができました。

市民の施設利用については、音楽堂本体以外に、パークセンターの小ホールを和太鼓の練習等に貸し出しました。令和７年度は計 24 回（前年度は計６回）、工事により音楽堂を閉館した１、２月にも月３回の利用がありました。

歴史的な暑さとなった夏には、休憩所として小ホールを貸し出すなど、熱中症対策に注力しました。令和６年度に増設したエアコンを最大限に稼働させ、利用者アンケートにおいて「効果を感じられる」「小ホールが使いやすい」という声を多数頂きました。

舞台や設備の適正な利用、近隣への「音環境」の配慮、園路の安全対策については、利用者との事前打ち合わせを綿密に行い、音楽堂の利用ルールを個別に伝えることで、クレームやトラブルの発生には至りませんでした。

近年のイベント形態や収益スキームの多様化、また機材の維持費や人件費の高騰を受け、音楽堂施設利用料の基準等について、大阪市教育委員会と協議を進め、周辺施設などへのヒアリングを実施しました。全ての市民が安心して快適に利用できる施設を目指し、令和８年度以降、「技術管理費」の新設および利用区分の明確化を、利用者に丁寧に説明しながら進めていきます。

収支計画については、費用面では老朽化に伴う改修の必要性が年度途中に発生したり、売上面では酷暑によるキャンセルが相次いだりなど、年度初めには予測できない側面が多々ありますが、予実管理や費用精査を頻繁かつ適正に行い、大阪市教育委員会に明示し、収支の透明性アップに努めました。この取り組みは次年度以降更に推進します。

	音楽堂利用回数（準備・撤収含む）	音楽堂 利用コマ数	リハーサル室利用回数(音楽堂利用者含む)	リハーサル室 利用コマ数	音楽堂 来場者数
令和７年４月	９回	18 コマ	９回	18 コマ	13,462 人
５月	13 回	26 コマ	13 回	26 コマ	5,863 人
６月	12 回	24 コマ	11 回	22 コマ	10,951 人
７月	13 回	26 コマ	13 回	26 コマ	12,838 人
８月	14 回	28 コマ	14 回	28 コマ	14,689 人
９月	17 回	34 コマ	16 回	30 コマ	14,294 人
10 月	12 回	22 コマ	12 回	22 コマ	12,493 人
11 月	14 回	27 コマ	11 回	22 コマ	14,937 人
12 月	４回	７コマ	４回	７コマ	1,869 人
令和８年１月	0 回	0 コマ	0 回	0 コマ	0 人
２月	0 回	0 コマ	0 回	0 コマ	0 人
３月	14 回	28 コマ	14 回	28 コマ	10,912 人
合　計	122 回	240 コマ	117 回	229 コマ	112,308 人

＊利用コマ数は、日中１コマ、夜間１コマとし、同じ団体が終日利用した場合、２コマとして計算しています。

７．大阪城西の丸庭園、迎賓館、豊松庵にかかる事業報告書

大阪城西の丸庭園は大阪城公園の中でも歴史文化財を有する整備された有料庭園として、また市民の憩いの場として、今年度も多くの市民の方にご利用いただきました。令和７年３月から４月に開催された観桜ナイターでは 84,447 人の方に来園頂き、大阪・関西万博連携施策として 7 月 12，13 日に実施されたブルーインパルス飛行時は、安全面も考慮して無料開放し多くの来園者に展示飛行を楽しんでいただきました。7 月 25 日の天神祭でも大阪・関西万博の PR として閉園後に大阪市によるドローンショーが行われ、文化財への影響等にも配慮しながら運営のサポートを行いました。11 月から２月初旬まで大阪城イルミナージュを開催、令和８年３月から４月の観桜ナイターを計画通り開催しております。西の丸庭園のご来場者数は下記の通りです。

また、大阪迎賓館は昨年度にバンケットや休憩エリアの LED 化工事を行い、また空調も新たな装置が入り適切に運営しております。大阪城天守閣の借景を生かした挙式や披露宴はお客様からも大変好評を得ております。

豊松庵の活用に関しては大阪迎賓館利用者へのお茶提供、お茶会の実施、４月から 11 月にかけての呈茶特別営業を行い、西の丸庭園来園者への更なる機会創出を図りました。

今年度は昨年度４か月間（令和６年 12 月から令和７年３月まで）大阪迎賓館が空調設備工事で使えず、同期間の内覧数も減少したことによる影響が秋の挙式数にも出ました。前年同期間から比較すると約 4,000 名の減少となりました。また挙式とのセットで利用される豊松庵の茶室利用も同じく利用件数が減少となりました。大阪城イルミナージュは開催時期を昨年より前倒しで開催しましたが、近隣での同様のイベントも多く、結果入場者数は前年約７割となりました。今後は、より大阪城というコンテンツを生かしたオンリーワンの企画を立てて差別化を図りたいと思います。

また、**庭園出口部通路はアスファルト化工事を実施し、車椅子の方やお年寄りの方にもスムーズに通って頂けるようになりました。**３月より西の丸庭園受付での入園手続きにおいて、特に訪日外国人旅行者を中心に課題であった**キャッシュレスでの対応も出来る**ようにしました。

同じく園内サインが多くあった入口周辺の表示を整理し、受付横の壁に西の丸庭園の案内情報を掲出し、分かり易くしました。入口門前の老朽化した看板もカラフルな案内看板に刷新し、令和８年４月からの料金改定後の金額も記載して設置しました。

・出口通路のアスファルト化　　・西の丸入口看板　　・受付横の情報看板

●以前の状況

●案内：乱立していた案内掲示の状況

月		西の丸庭園			豊松庵
		有料入園	無料入園	合計	
令和7年	4月	82,607人	7,868人	90,475人	14件
	5月	20,315人	4,635人	24,950人	15件
	6月	9,239人	898人	10,137人	14件
	7月	27,393人	1,740人	29,133人	8件
	8月	9,423人	867人	10,290人	7件
	9月	12,311人	672人	12,983人	12件
	10月	21,796人	4,238人	26,034人	16件
	11月	24,157人	4,697人	28,854人	16件
	12月	5,758人	791人	6,549人	3件
令和8年	1月	4,336人	678人	5,014人	6件
	2月	6,785人	738人	7,523人	8件
	3月	37,386人	4,582人	41,968人	11件
合計		**261,506人**	**32,404人**	**293,910人**	**130件**

令和７年度実施　西の丸庭園　集客事業

※PMO 主催事業

・櫓特別公開 2025-2026 （西の丸振替分）	4/1-5/6（連日）※西の丸休園日除く 5/10-11/30（土日祝・8/13-15 連日） 3/14-3/31（土日祝・3/28-31 連日）	47,507 人
・謎解きゲーム （第 11 弾：二つの時代の石垣を探せ） （第 12 弾：野望が隠された天下人の城）	4/1～6/30 10/3～3/31 ※西の丸休園日除く	4,267 人

※迎賓館利用者

見学・打合せ入園含む	4 月 1 日～3 月 31 日	16,725 人

※その他（持ち込みイベント　利用者入園料）

こどもと歩こう ファミリーウォーク	5 月 11 日	2,559 人
薪能	5 月 25 日	1,215 人
ダイワハウスオーナー会「櫓見学」	7 月 12 日・13 日	21,194 人

令和７年度大阪城西の丸庭園、豊松庵、迎賓館、収入

項目	区分		積算内訳	合計金額	
				税込	税抜
西の丸庭園運営事業	入園料収入	・一般（有料）	68,932 人	13,744,320 円	
		・一般（周遊ﾊﾟｽ）	15,634 人		
		・アソビュー（未入園分）			
		・企画ｲﾍﾞﾝﾄ（有料）	139,101 人	37,026,710 円	
		・企画ｲﾍﾞﾝﾄ（周遊ﾊﾟｽ）	21,114 人		
		・アソビュー（未入園分）			
		・迎賓館利用者収入	16,725 人	3,121,030 円	
		合計	261,506 人	53,892,060 円	
	西の丸運営事業　合計			**53,892,060 円**	

豊松庵	使用料（空調使用料含む）		106 件	3,367,000	
	呈茶サービス		24 件	62,667 円	
大阪迎賓館	使用料※施設整備協力金含む	326 件	15,664 人	48,761,885 円	
露店系催事売上	観桜ナイター期間 ケータリングカー出店		R7/4/1-/7 R8/3/20-3/31	1,208,272 円	
			合計	**107,291,884 円**	

※無料入園者数 32,404 人

令和７年度大阪迎賓館売上実績

月		件数	人数	売上（税抜）
令和 7 年	４月	41 件	2,054 人	¥84,630,887
	５月	33 件	1,481 人	¥82,401,796
	６月	32 件	1,303 人	¥62,600,487
	７月	22 件	1,120 人	¥47,111,312
	８月	23 件	1,199 人	¥44,384,493
	９月	25 件	913 人	¥44,172,657
	10 月	34 件	1,693 人	¥87,382,625
	11 月	23 件	1,540 人	¥74,669,554
	12 月	20 件	885 人	¥22,361,107
令和 8 年	１月	18 件	680 人	¥23,609,375
	２月	21 件	920 人	¥46,183,442
	３月	34 件	1,876 人	¥80,481,422
合計		326 件	15,664 人	¥699,989,157

８．大阪城野球場にかかる事業報告書

大阪城野球場は、令和７年度も多くのご利用をいただきました。

予約窓口業務

大阪市が運営する会員制の施設予約システム(オーパスシステム)上で利用予約と、料金の支払いが完結しますが、会員でなくても大阪市に在住、在勤、在学の方は利用可能であり、その人たち向けの窓口業務を行っています。令和７年度は、利用件数（803 件）のうち、窓口直接受付けは(172 件)で、およそ 21%となっています。

使用状況の確認と維持

令和７年３月 10 日、利用者からの連絡にてダッグアウトが崩落の危険がある事が分かり、以降ダッグアウトの使用を禁止し封鎖しています。又昨年に続く猛暑の影響や、太陽の広場では万博関連の長期イベントが開催された為、野球場を利用していた従来のイベント利用件数が減少しました。これらにより、全体の利用件数は昨年比 83%となりました。維持管理では定期的な芝刈り作業を夏季に実施しました。また大阪市による工事として、11 月 10 日～11 月 14 日までダッグアウト進入防止用のフェンス設置工事及び 12 月のフェンス工事補修工事、そして 3 月 10 日にはダッグアウトの代用となるベンチの設置工事が行われたので前年と比べ「整備・工事」の件数が増えております。

＜過去の利用状況との比較＞　　（単位：利用コマ数）

	令和6年度			令和7年度		
	利用件数	整備・工事	小計	利用件数	整備・工事	小計
４月	78	0	78	59	6	65
５月	94	0	94	92	5	97
６月	76	9	85	72	7	79
７月	90	5	95	75	5	80
８月	86	5	91	76	0	76
９月	122	5	127	65	5	70
10月	76	5	81	47	0	47
11月	92	0	92	69	35	104
12月	59	0	59	49	9	58
１月	44	0	44	40	0	40
２月	66	0	66	79	12	91
３月	79	6	85	80	3	83
合計	962	35	997	803	87	890

９．JO－TERRACE OSAKA にかかる事業報告書

JO-TERRACE OSAKA の事業は、空区画Dテラス 201 を除く飲食店舗 17 店舗　物販店舗３店舗　ランナーサポート施設１店舗　フォトスタジオ１店舗　レストラン・ブライダル施設１店舗　ピラティススタジオ１店舗合計 24 店舗で運営を行って参りました。令和２年 11 月より開始した大阪城オンラインショップ（EC ｼｮｯﾌﾟ）は現地に訪れることの出来ない方々への購入手段としてだけではなく、大阪城公園の情報発信の役割として順調に効果を発揮してきており今後も集客の向上に期待しております。公園内施設等や周辺地域との連携については、JO-TERRACE OSAKA エリア内で噴水パレット企画を本年度も実施。インバウンド客をはじめ昨年からの近隣住民の方のリピート効果もあり施設利用者の増大が出来ました。

【噴水パレット企画実施概要】

・実施時期：2025 年７月 17 日（木）～８月 16 日（土）時間帯／11：00～16：00
・実施目的：来園者向けの夏の暑さ対策のため
・実施内容：未就学児を含む全ての年齢を対象とした、噴水パレットイベント

令和７年度はエリアを拡大。幅広い年齢層の方にもご利用いただけるようミストエリアも設けました。噴水パレットは主にお子様連れの方に好評でミストエリアは通行される来園者にも涼しさを感じていただける空間として効果的でした。次年度は既設ミスト設備との連携で更に効果を高める工夫をしていきます。

令和７年度の店舗売上・施設利用者数は下記の通りです。

令和７年度 JO-TERRACE　OSAKA 売上・利用状況　（消費税別）

	売上	利用者（人）	備考
令和７年４月	336,409,928 円	130,077	
５月	349,703,338 円	97,515	
６月	282,076,016 円	84,012	
７月	259,603,932 円	92,850	
８月	321,142,903 円	98,007	
９月	338,457,322 円	91,909	
10 月	338,457,322 円	98,267	
11 月	409,477,061 円	110,268	
12 月	286,889,870 円	85,910	

令和８年１月	238,762,713 円	64,832	大阪城ホール設備メンテ休館
２月	306,690,588 円	91,710	
３月	354,802,621 円	117,531	
令和７年度合計	3,802,508,228 円	1,162,888	

※利用者数は各店舗レシート客数になります。

JO-TERRACE　OSAKA 運営状況

施設利用状況について、上期は大阪・関西万博の影響もあり多数の訪日外国人旅行者や国内の観光客で来場者が増え、夏場も猛暑の影響を受けながらも対前年比を上回りました。全体的には施設内の婚礼施設をはじめ、近隣施設の大阪城ホールでのイベントが順調に開催されることにより最終的には JO-TERRACE 各施設利用状況は前年を上回る結果となりました。下期に入りますと残暑が長く秋を感じる期間が短かった為 10 月 11 月は対前年比マイナスとなり 12 月は中国政府による日本への渡航自粛の影響もあってか昨年度を大きく割り込む結果となりました。年が明けた１月は近隣施設の大阪城ホールの設備改修期間が重なり、大阪城ホールのイベントが休止された影響で JO-TERRACE エリアへの来場者数は約 25%減少し、売上に影響がありました。２月に入りますと来場者も一気に回復し、最終的には来場者数は昨年度実績には及びませんでしたが、売上高は昨年度を上回る実績となりました。今後の課題としましては園地の回遊性向上による平日の来園者数の増加が優先課題と考えており、更なる利便性向上を目指して課題克服をしていきたいと考えています。

令和７年度 JO-TERRACE　OSAKA 収入　（消費税別）

関係店舗	項目	金額
JO-TERRACE　OSAKA（A～F ﾃﾗｽ）21 店舗	使用料等	206,153,000 円
JO-TERRACE　OSAKA（G ﾃﾗｽ）１店舗	使用料等	91,191,000 円
直営オフィシャルショップ	売上原価益	31,922,000 円
収入合計		329,266,000 円

10. MIRAIZA OSAKA-JO にかかる事業報告書

旧第四師団司令部庁舎をリノベーションし、平成 29 年 10 月に新たな複合施設として誕生した「MIRAIZA　OSAKA-JO」。１階にカフェとお土産物ショップ、２階３階にレストラン、屋上には、眺望の美しいテラスレストランを開設しています。地下には、日本のポップアートを代表するフィギュアを展示する「海洋堂フィギュアミュージアム ミライザ大阪城」が順調に認知度を高めています。

また、玄関口に観光情報を発信するインフォメーションを設置し、１階南端には大阪城公園の歴史を解説した展示エリアを設けて、本丸エリアを訪れる人々へ情報を提供しています。

令和７年度は、大阪・関西万博や円安などの影響を受け、訪日外国人旅行者の需要を的確に捉えて入館者数も売り上げも過去最高を記録しました。一方、屋上の笠木改修工事が 12 月から３月上旬まで行われ、足場の設置のため建物全体がシートで覆われました。12 月から２月の期間、入館者は減少。特に婚礼は、ほとんどが延期かキャンセルになりました。

運営状況

①レストラン&カフェ

１階には、喫茶・軽食を提供するカフェと、たこ焼きをメインにした飲食店を配置。２階には、近代建築を生かしモダンな内装の中で、ランチやディナーをお楽しみいただくことができるレストランを配置しています。３階のレストランは、主にウェディングの関連で使用。クリスマスやお花見等の繁忙期には、特別メニューを一般に提供しました。屋上のテラスレストランは、天守閣を間近に臨む BBQ レストランとして、訪日外国人旅行者にも認知度を高めています。７月に、天神祭りに合わせパーティー形式のイベント「鈷祭―KOGANE MATSURI-」を今年も開催。天守閣を背景にしたイベントの模様が、SNS によって広く発信されました。大阪城公園の名所の一つとして、屋上レストランを目指して来館する訪日外国人旅行者が増えています。

歴史的な近代建築というロケーションを活かした婚礼事業は、12 月から２月にかけて、屋上の笠木改修工事のために外観上の影響が大きく、受注数は減少しました。

大阪・関西万博の期間には、海外のお客様にバンケットルームを利用いただく機会を得ました。チェコ共和国の大統領と大使館・領事館職員のパーティーのほか、アメリカ、イタリア等にも会食の場としてご利用いただきました。

②土産物

お土産物販売１階に「本陣」「忍屋」という２店舗が営業しています。今年度は、円高や大阪・関西万博による観光客増加の追い風を受け、訪日外国人旅行者を中心に売り上げを伸ばしました。

「本陣」では、コロナ禍に国内客の開拓を意識し始めた人気アニメーション「名探偵コナンのキャラクターの特設売場の催事を、春から半年間展開。３回目となった今回も、過去を上回る需要で、さらに新たなお客様を MIRAIZA　OSAKA-JO に呼び込むことに成功しました。

③インフォメーション

１階ロビーの観光インフォメーションでは、大阪城公園の情報をはじめとし、大阪観光のお手伝いもできるよう幅広い情報を提供しています。天守閣のインフォメーションや JO-TERRACE OSAKA、パークセンターとも連携し、公園内の回遊性の向上を図っています。

ますます増加した訪日外国人旅行者のお客様に対して、手助けになるよう努め、サービスの質を維持し対応しています。

行政やほかの自治体からの要請に対応し、西宮市主催「夏休み期間中ようかいウォークラリー」、大阪府主催「デジタルみっけスタンプラリー」のチェックポイントと景品交換に協力しました。

天守閣と連携し、市内の中学校から職場体験を受け入れています。令和７年度は、大阪市立蒲生中学校を中学校など４校の生徒に、インフォメーションでの外国人を含む来園者への対応や、土産物店でレジ業務の補助を体験していただきました。

④歴史情報等の発信

１階南端に設置した展示室「特別史跡・大坂城跡」は、大阪城公園の歴史と公園各所の見どころを解説・展示したエリアで、オープン以来、多くの来場者の方にご覧いただいています。

展示室の隣の休憩エリアには４月にオープンした「大阪城 豊臣石垣館」のポスターや記事を掲示し、PR に努めています。また、天守閣 90 周年の最後を飾った大型イベント「大阪城夢祭」の記念モニュメント引き続き展示をしています。

⑤体験施設

地下１階の南側の「海洋堂フィギュアミュージアム ミライザ大阪城」は、入館者数と売上を増やしています。海洋堂は、大阪のものづくりの代表する企業の一つで、フィギュアの精巧さや造形センスは世界屈指の水準を誇り、そのブランド力は高く評価されています。日本のポップカルチャーを牽引してきた実績を活かし、大阪・関西万博への期間、訪日外国人旅行者を含めた観光客などで、入館者は増加しました。

⑥イベント関連

今年も 7 月に、天守閣など公園内や周辺施設と連携した七夕企画を展開。内外の来園者に、願い事の短冊をミライザ玄関エリアに設置した笹に結んでいただきました。七夕の後は、このエリアに風鈴を並べ日本の風情を感じていただきました。10 月には恒例となる「生きた建築フェスティバル２０２５」に参加し、ガイドツアーを実施して、近代建築としての魅力を発信しました。

また、昨年の夏にミライザ前本丸エリアで暑さ対策を兼ねて実施し好評を得た、フードサービスと超高度処理水を利用した打ち水体験イベントを組み合わせた「大阪城夕涼み茶屋」を、二の丸・桜門前の東大番衆小屋跡エリアで再開・実施しました。春の「お花見イベント」、秋の「にぎわいイベント」と共に、ミライザで賄いきれない来園者へのサービスを、本丸・二の丸エリア全体で継続していきます。

令和７年度　MIRAIZA　OSAKA-JO　各店舗売上　および　ＰＭＯ収入

令和7年度	物販	軽食	レストラン	ウエディング	地下施設	合計
	（本陣・忍屋）	（ﾀﾘｰｽﾞ・利休）	（ＴＬＯ）	バンケット	海洋堂フィギュアＭ	
４月	156,147,057	40,822,925	49,503,818	100,567,305	15,308,827	362,349,932
５月	122,707,969	35,380,442	36,022,667	105,878,542	14,920,180	314,909,800
６月	126,160,174	32,927,273	30,473,089	63,230,730	13,381,400	266,172,666
７月	131,212,457	36,608,520	32,267,031	50,502,843	14,842,456	265,433,307
８月	126,182,469	33,334,655	37,135,006	29,346,943	15,677,067	241,676,140
９月	105,781,729	34,060,507	38,189,532	105,173,694	15,182,842	298,388,304
10 月	130,463,821	31,996,045	40,839,033	134,420,757	15,745,871	353,465,527
11 月	107,600,529	25,369,997	30,235,004	185,805,548	13,207,025	362,218,103
12 月	89,379,373	24,043,135	13,389,535	19,197,597	13,142,765	159,152,405
１月	62,494,854	18,605,484	6,998,734	12,877,481	10,926,299	111,902,852
２月	57,055,105	20,892,478	67,999,628	26,774,899	11,628,046	184,350,156
３月	161,582,576	29,446,690	27,622,036	166,823,934	16,115,637	401,590,873
計	1,376,768,113	363,488,151	410,675,113	1,000,600,273	170,078,415	3,321,610,065

消費税別（単位：円）

関係店舗	項目	PMO 収入（円）
MIRAIZA OSAKA-JO ５店舗	使用料・共益費他	357,124 千円
自販機販売手数料	売上	1,303 千円
収入合計		358,427 千円

MIRAIZA OSAKA-JO は、令和７年度を通じ、円安や大阪・関西万博開催による大阪城天守閣の観光需要の高まりと共に、賑わいを創成することができました。令和８年度も、この期間の準備・経験を活かし、各店舗・テナントと協力しながら、サービスの向上を高めて行きます。

11. 森ノ宮噴水エリアにかかる事業報告書

森ノ宮噴水エリアは、年間を通して多くのお客様にお越しいただき、大変賑わいました。令和７年度も引き続き、休日は、エリア全体、特にボタニカルショーケースの芝生エリアやベンチなどでくつろぐ家族連れのお客様や訪日外国人旅行者が多く見られました。

魅力向上事業により整備したローソン、アールベイカー、スターバックス、ボーネルンドプレイヴィルは、多くの来園者にご利用いただき、すべての店舗において売上・客数ともに好調に推移しました。ランナーや散歩に来られた近隣住民をはじめ、訪日外国人旅行者も多く来園され、テイクアウトにて芝生エリアや噴水周辺で過ごされるお客様が見られました。今後も地域住民の憩いの場として、また訪日外国人旅行者の南東側の大阪城公園玄関口として、皆様にとってより良いエリアづくりをしてまいります。

夏には、西の丸庭園、MIRAIZA および JO-TERRACE OSAKA と連携し、七夕飾りを実施しました。国内の来園者に加え、外国人観光客からも好評をいただきました。

また、クリスマスについても、クリスマスツリー装飾を行い、夕方から夜にかけて来園されたお客様にクリスマスイルミネーションを楽しんでいただきました。SNS にも多数掲載していただくなど、大変好評をいただきました。また、例年より設置期間を半月ほど長く設けたことで、より多くのお客様にお楽しみいただくことができました。

前年に修繕が完了した森ノ宮噴水や旧せせらぎに設置した花壇に加え、クリスマスイルミネーションや七夕飾りなど季節ごとの演出を行ったことで、森ノ宮エリアは、年間を通して来園者に四季の移ろいを感じていただけるエリアとなりました。

また、市民の森の活性化にむけて、ケータリングカーの実証実験を秋に実施しました。来年度も継続的に、どのような企画をすることで賑わいを作れるか模索していく予定です。

		内訳（税別）	備考
収入合計（A）		32,952,000 円	ローソン除く
項目	委託運営収入(施設使用料)	32,952,000 円	
支出合計（B）		3,585,557 円	
項目	消耗品等	959,320 円	
	減価償却費	658,680 円	
	共通費	1,967,557 円	
収支（A）－（B）		29,366,443 円	

12.COOL　JAPAN　PARK　OSAKAにかかる事業報告書

令和７年度は、「舞台 東京リベンジャーズ 」「ミュージカル 忍たま乱太郎」「Dancing☆Star プリキュア」など、漫画・アニメ原作の2.5次元ミュージカル公演を10本上演し、充実したラインナップとなりました。

また、インバウンドを意識したコンテンツとして、海外アーティストのライブやファンクラブイベントを実施。韓国のヒットドラマの舞台化「ミュージカル　愛の不時着」には、韓国のお客様も訪れました。

ＳＳホールは「森ノ宮よしもと漫才劇場」公演が5周年を迎えて広く認知度も上がり、またここに所属している若手芸人が「Ｍ－1グランプリ」「キングオブコント」などの賞レースで結果を出して来場者数の増加に寄与する形になっています。この劇場で活躍する芸人たちは、「吉本新喜劇」などと共に、太陽の広場で実施していたグルメEXPO内のコンテンツとしても活躍しました。

今年度は、WWホール　201,340人、ＴＴホール　161,520人、ＳＳホール　120,070人と昨年比113%の合計482,930人(前年度426,330人)の動員となりました。

	WWホール	TTホール	SSホール	総入場者数
令和７年　４月	13,330	7,500	8,080	28,910
５月	15,960	15,580	10,480	42,020
６月	22,360	14,030	9,110	45,500
７月	16,900	4,850	9,330	31,080
８月	10,320	12,940	12,660	35,920
９月	9,150	14,370	9,390	32,910
10月	25,430	9,770	9,320	44,520
11月	16,590	13,350	8,020	37,960
12月	17,000	20,700	9,800	47,500
令和８年　１月	22,570	14,720	12,060	49,350
２月	14,660	11,730	10,690	37,080
３月	17,070	21,980	11,130	50,180
合　計	201,340	161,520	120,070	482,930

（単位：人）

13. 園内交通システムにかかる事業報告書

園内交通システムは昨年度に引き続き、来園者の利便性と周遊性向上のためロードトレインとエレクトリックカーでの運行を行いました。

すみれ号は令和６年 10 月に発生した事故による駆動車ボディ・足回り等破損部の修理復旧が令和７年９月４日までかかりました、その後 12 月 23 日～１月 27 日第一客車のみブレーキ系統オーバーホール（客車減便にて運行)。３月 23 日～３月 26 日駆動車クラッチ部品交換。さくら号は５月 19 日～６月 11 日駆動車ミッションオイル漏れによるメーカー修理(フィルター交換、オーバーホール)。６月 19 日～７月 19 日同上不具合再発によるメーカー修理（オイル交換、漏れ防止剤処置)。11 月 10 日～12 月 24 日駆動車オルタネーター・ウォーターポンプ交換など機材老朽化による様々な不具合が発生しました。ロードトレインは、上記の通り機材不具合による減便で、令和７年度の売上が前年比 89.6%となりましたが、エレクトリックカーは機材更新により乗車定員が増えたことで前年比 179.3%%と大幅に伸びたため、園内交通システムの売上総額は前年比 119.3%、人数は前年比 110.1%となりました。またエレクトリックカーは最大２名であった駅配置人員を 10 月から増加しました。安全運行に関しては、２カ月に１回の計６回、安全大会を実施し、ドライバーは実際のコース上でのデモ走行を重ねながら、注意点の共有と理解を深めました。車掌においても、各車両の特性を把握し安全確認を強化しました。あわせてホスピタリティ向上のため接客研修、語学力向上研修にも取り組みました。又日々の運行前車両点検確実に行い、車両の維持管理、機器不良の早期発見に努めました。

（税別）

	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数
森ノ宮駅	5,911,818	16,417	4,462,545	12,325	3,399,636	9,422	4,835,455	12,364	6,300,000	16,178	5,831,091	15,087
JO-TERRACE前駅	1,877,273	5,594	1,174,545	3,545	824,909	2,486	1,114,000	3,215	1,712,727	4,982	1,358,182	3,777
極楽橋駅	3,791,636	12,264	2,846,182	9,091	2,210,000	6,942	2,875,091	9,105	3,864,000	12,095	3,858,727	12,073
周遊バス/トレイン	360,364	548	377,091	576	312,364	471	472,727	726	614,182	925	690,545	1,026
手売り合計	113,818		115,273		24,000		21,091		97,273		775,091	
小計	12,054,909	34,823	8,975,636	25,537	6,770,909	19,321	9,318,364	25,410	12,588,182	34,180	12,513,636	31,963
B.Cクルーザー1号	1,264,364	4,794	913,545	3,458	513,818	2,003	965,727	3,547	1,518,273	5,711	1,512,455	5,682
B.Cクルーザー2号	1,559,818	5,891	1,368,636	5,238	918,636	3,562	1,559,182	5,939	1,958,909	7,339	2,206,182	8,263
B.Cクルーザー3号	1,306,727	4,956	1,012,182	3,799	973,364	3,755	1,247,818	4,692	1,604,364	5,878	1,669,545	6,210
B.Cクルーザー4号	1,547,182	5,803	278,364	1,022	96,182	346	0	0	20,636	83	0	0
周遊バス/エレック	225,091	334	311,636	475	324,727	500	248,364	384	251,636	380	289,455	425
ニューキャトル14-2	7,182	23	913,091	3,443	590,364	2,253	811,273	3,043	1,223,000	4,534	1,621,455	5,934
エレック　駅スタッフ①	3,354,091	12,370	3,720,364	14,156	3,446,727	12,777	3,760,909	13,494	3,665,545	12,729	2,867,182	10,182
エレック　駅スタッフ②	1,305,909	4,612	2,325,182	8,071	4,441,455	16,338	4,373,091	16,084	2,116,818	7,236	1,233,909	4,037
小計	10,570,364	38,783	10,843,000	39,662	11,305,273	41,534	12,966,364	47,183	12,359,182	43,890	11,400,182	40,733
合計	22,625,273	73,606	19,818,636	65,199	18,076,182	60,855	22,284,727	72,593	24,947,364	78,070	23,913,818	72,696

	10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数
森ノ宮駅	7,503,636	18,969	6,025,818	15,979	5,206,182	13,358	5,135,273	13,643	4,693,091	12,633	5,553,818	14,953
JO-TERRACE前駅	529,091	1,346	393,636	1,062	281,636	776	372,000	998	325,455	856	402,545	1,148
極楽橋駅	4,257,636	13,348	3,409,455	10,886	2,462,545	7,671	2,307,091	7,169	2,240,545	7,122	3,194,000	10,239
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
手売り合計	2,153,818		1,794,182		1,151,273		1,287,455		1,283,273		1,643,818	
小計	14,444,182	33,663	11,623,091	27,927	9,101,636	21,805	9,101,818	21,810	8,542,364	20,611	10,794,182	26,340
B.Cクルーザー1号	1,285,909	4,822	886,273	3,394	781,364	2,873	911,455	3,376	790,818	2,880	1,197,909	4,381
B.Cクルーザー2号	1,821,545	6,705	1,202,091	4,554	538,455	2,061	1,166,091	4,189	1,255,636	4,733	1,751,182	6,523
B.Cクルーザー3号	1,362,909	4,984	907,000	3,391	968,000	3,636	1,127,364	3,905	928,909	3,329	1,480,909	5,331
B.Cクルーザー4号	1,058,000	3,831	984,182	3,558	857,636	3,145	873,818	3,164	917,000	3,257	1,433,909	5,181
ニューキャトル14-2	269,455	934	0	0	402,273	1,513	23,909	91	0	0	122,545	457
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エレック　駅スタッフ①	3,428,727	12,145	2,728,455	9,821	2,940,364	10,281	2,119,273	7,186	1,698,727	6,113	2,131,364	7,893
エレック　駅スタッフ②	1,636,727	4,976	2,156,636	6,833	1,889,182	6,323	1,082,182	4,055	1,239,818	4,247	1,503,455	5,382
エレック　駅スタッフ③	326,182	859	1,004,182	3,022	1,158,545	3,503	18,000	73	225,455	753	220,545	720
小計	11,189,455	39,256	9,868,818	34,573	9,535,818	33,335	7,322,091	26,039	7,056,364	25,312	9,841,818	35,868
合計	25,633,636	72,919	21,491,909	62,500	18,637,455	55,140	16,423,909	47,849	15,598,727	45,923	20,636,000	62,208

	売上	人数
ロードトレイン	125,828,909	323,390
エレクトリックカー	124,258,727	446,168
合計	250,087,636	769,558

14. 施設・公園管理にかかる事業報告書

令和７年度は、大阪・関西万博の開催ということもあり、国内外から多くのお客様が来られる中で、各施設及び園内の警備・清掃について、業務実施体制・頻度を検討しながら品質を担保しつつ対応を行いました。

近年、園内埋設給水配管の経年劣化による漏水が発生しており、昨年度に引き続き日常点検において早期発見に努め、迅速に修繕を実施しました。また、大雨時に園路で雨水がたまる箇所については、枯葉や土による集水桝の詰まりに対しての集水桝、側溝の清掃を実施しました。

枝管のみでは不十分なことから排水本管の状態も確認しつつ園内排水状況の改善に努めました。

今後も実施計画に沿って日常点検及び定期点検を行い、その際に発見した不具合については大阪市公共施設マネジメント基本方針に準じた修繕を実施するとともに、大阪市にて計画・実施される改修・整備工事を確認しながら、計画的に改修・修繕を進めて参ります。

年間・月間作業実績

関係法令および各施設の維持管理の水準を遵守し、作成した年間・月間維持管理計画に基づき実施しました。

作業の計画・実績については、月例のＰＭＯ事業モニタリング会議にて報告し、承認を得たうえで進めて参りました。なお、各施設の主な作業実績・予定をワンペーパーにまとめた資料を作成し、会議での報告を行いました。

今後は、引き続き各施設・設備の適正な作業実施時期について検証し、作業計画を策定・見直して参ります。

日常点検及び定期点検

公園利用者の安全を確保するため、日々の管理業務と併せて巡視を実施し、施設及び設備の不具合箇所や不適正利用の早期発見に努めました。

日常点検や定期点検では公園施設全体(施設、パーゴラ、転落防止柵、遊具等)を目視触診で確認し報告書にまとめ市への予算要求や次年度修繕計画へと繋げていきます。日常点検について、月２回計 16 回（定期点検実施月は除く）実施により、園路不陸、園内看板破損、ベンチ不具合、トイレ設備不具合の早期発見、解消を行いました。定期点検について、年２回実施し、点検時に発見した不具合箇所の整理及び報告書を作成しました。

公園内の園路について、経年劣化や根上がりによる不陸箇所に対して、随時補修を行い来園者への安全に努めました。広範囲で劣化している園路もあるため、大規模な改修に向けて大阪市と協議していきます。

トイレ汚物槽のポンプ故障等遺物つまりが発生の際は、迅速に設備対応、ポンプ清掃対応を行い、不具合解消を行いました。

清掃

園内清掃に関しては常駐する清掃業者の責任者との連絡を密にし、放置ごみの速やかな回収及び日々の清掃状況の確認・指導を行わせることで公園の美化に努めました。

公園トイレの清掃については、消臭効果に優れた洗剤を継続的に使用、来園者が増えてきたことに伴い、便器の異物つまりも多く発生しましたが、通管作業等を迅速に対応致しました。**各トイレ内及び自販機周りはゴミが多くなる傾向がありますが、早朝からゴミ回収を行い、美化向上に努めました。**

また、年度末の観桜期には**大阪城公園クリーンキャンペーンとして当社スタッフ中心に大阪城公園全体で公園美化への意識を高める活動を実施**しました。引き続き次年度も継続して実施していきます。

園内のボランティア清掃は、企業様からの CSR 活動での清掃活動の参加も多くみられ、市民の方や企業と一体となった公園美化の推進を図って参りました。

今後も引き続き、来園者の利用状況・汚損状況を確認しながら、業務実施体制・頻度等の見直し、必要により特別清掃を計画・実施し、美化及び品質向上に努めて参ります。

警備

巡回警備については公園内を大きく３つのエリアに分け巡回を行い、不適切な公園利用及び明らかにその恐れがあると認められる者を発見した際には直ちに注意・制止し、適正かつ安全な利用を行うよう指導しました（釣り、スケートボード、電動キックボード等の危険行為、犬のリード外し、ドローン飛行、楽器演奏、ビラ配布、無許可営業、他の公園利用者に迷惑となるような長時間場所を占用する行為等)。

来園者の増加傾向に伴い、迷子、拾得物対応を迅速に行うことで、来園者へのサービス向上に努めました。

万博開催に伴い国内外の VIP が来園される際、常に情報を共有し不測の事態に備え業務にあたりました。

石垣登攀など文化財に対する違反行為には強化巡回の実施や公園事務所と情報共有するなど対策にあたりました。昨年度に引き続き、魚釣りに対して啓発看板の更新及び釣り人への注意と警告ビラの配布対応、園路を幅広く使用したスケートボードの注意を、休日・夜間を含め巡回を強化しました。

事件・事故が発生した際には直ちに現場に駆け付け、現場の保存と被害の拡大防止に努めるとともに、大阪市に速やかに報告しました。

放置自転車・ホームレス対策

公園内の放置自転車対策として、日々の巡回時に確認・警告札の貼付を行い、年間で 104 台の放置自転車を園内移動・保管し、大阪市に報告しました。

ホームレス対策としては、日々の巡回警備において状況を確認するとともに、実態調査・ヒアリングを実施し、都度大阪市に報告・共有しました。

特に新規の就寝者には注意し迅速な大阪市への情報共有を心掛けました。

「公園猫適正管理推進サポーター制度」にかかる対応ほか

公園猫適正管理推進サポーターからの報告書等の提出があった場合は受付を行い、大阪市へ適切に引き継ぎました。動物の愛護及び管理に関する法律に基づき動物の遺棄・虐待・身勝手な給餌行為（置き餌、撒き餌など）の取り締まりを行うとともに、これらの行為を行わせないよう注意喚起を行い、公園利用者への啓発に努めました。

バーベキュー対策

令和５年度より、記念樹の森にて、BBQ の全面有料化にて再開しており、花見シーズンには巡回警備による対象エリア以外の火気使用の警戒強化、声掛けを行いました。

光熱水使用実績

年間の光熱水（電気・水道・ガス）使用量のうち電気使用量について、万博開催の影響もあり各施設の来館者も増加する中昨年度と比較して増加率１％弱の微増にとどめることができました。（令和５年度：6,940MWh､令和６年度 7,120Mwh、令和 7 年度 7,175Mwh）引き続き照明の点灯時間の最適化を検討し、使用量の削減に努めて参ります。

水道使用量に関しても、来園者の増加によるトイレ等の使用、各施設の本格営業に伴い使用量は増加しました。

（令和５年度：107,443 ㎥、令和６年度：110,432 ㎥、令和 7 年度：117,804 ㎥）

修繕実績

点検等の結果、異常を発見した施設及び設備は危険箇所の安全対策を行うとともに、速やかに手配を行い早期復旧に努めました。簡易な補修・修繕については園路不陸補修など内製化により、早期復旧及び費用削減を図りました。作業の実施にあたっては、危険防止のための作業エリアをバリケード等で囲い、公園利用者及び作業員の安全対策を講じました。（令和５年度：38 件 3,228 万円、令和６年度 27 件 4,461 万円、令和 7 年度 26 件 5,219 万円/(いずれも税込)

公園内トイレの各汚水槽水中ポンプについて、経年劣化による故障に伴い、昨年度より引き続き交換を実施しました。引き続き故障・劣化したポンプについては、大阪市にて計画・実施される改修・整備工事を確認しながら、計画的に修繕を検討していきます。

令和７年度は雨漏れが確認されていたＤテラスの屋根や排水桝改修工事を実施しました。今後はテナント誘致や建物を有効に活用していきます。

西の丸庭園の豊松庵では潅水不足により苔や植栽に影響がでていたため、ポップアップ散水ヘッドの更新をおこないました。適正な潅水により景観の向上を努めます。

廃棄物実績

来園者も昨年度より増加傾向となり、施設では昨年度と比較して増加しました。しかしながら園地の廃棄物は減少傾向にあり引き続き公園内にはゴミ箱を設置せず、ごみの持ち帰りの呼び掛けを行っていきます。また、自動販売機周辺はゴミが多くなる傾向があるため、早朝からゴミ回収を行い、美化向上に努めました。

今後も、引き続き公園の美化を目的としたごみ持ち帰り等の啓蒙活動を推進して参ります。

要望・苦情

今年度は 115 件の要望・苦情を受け付けました。特に、大阪市が全面禁煙になったことにより件数が増えました。

公園利用者、市民等より頂戴した要望・苦情は誠意をもって対応し、措置が必要なものに対しては原因究明と不具合解消に向けて取り組みました。

車両通行許可

今年度は 9,234 台分の車両通行許可を発行しました。通行許可にあたっては常に停止できる速度（最徐行）での走行や重量基準（積荷と合わせて８ｔ以下）などを遵守し、園内の安全確保に努めるよう指導しました。

占用許可の窓口としての対応業務

占用許可の対応窓口としてイベントの日程調整や安全管理等を主催者側と打ち合わせをしました。

行為許可

今年度の行為許可実績は 1,092 件　10,358,136 円（税抜）となりました。

検討課題等

園地内の埋設給水管の老朽化及び木の根による圧迫等で配管からの漏水が多々発生しております。そのため、毎月の水道量を確認し、増加か見られる系統に対して迅速な調査により漏水箇所を特定し、修繕等の対応に努めます。

また、大雨時に園路で雨水がたまる箇所があるため、枯葉や土による集水桝の詰まりに対しての集水桝、側溝の清掃を引き続き計画的に実施致します。調査の中で排水本管の破損、木の根の侵入などの不具合も確認されており、根本的な対策としての配管設備改修については大阪市へ引き続き予算要求を行って参ります。

15.植栽管理にかかる事業報告書

令和７年度は５年間評価での有識者のアドバイスを引き続き念頭に置きながら対応する事で、来園者に対し、気持ち良く安全な公園の緑・草花景観を提供するために大阪城公園事務所と適宜打合せをし、建設局調整課、教育委員会文化財保護課とも協議連携し、指摘事項の早期対応を行う事で、適切な緑地管理を行うことが出来ました。今年度も著名な造園家にご指導頂き、更に作業者の技術向上を試みたマツ、サクラ、ウメ、モモの管理方法(剪定、施肥、潅水等)によって樹形の向上が見られました。

また、大阪城公園の来園者が注目する最重要樹木であるサクラへの対応は、現在の状況を改善し維持する為に、昨年と同様土壌改良及びクビアカツヤカミキリの対策（現在公園内で成虫及び幼虫の出すフラスは見つかっておりません）を行いました。

更に、**ウメ、モモ、サクラが特定外来生物クビアカツヤカミキリの脅威に晒されている状況の中において、今年度もボランティアの協力を得ながらフラスの調査を実施し、侵入０を達成できました。**しかし公園の周辺では発生の報告が増加しており、引き続き調査と予防の対応は不可欠だと考えます。

今年度も市民ボランティアの参画に尽力し、花壇の潅水や除草、花がらピンチ、植替えの参加等の手入れを行っていただきました。市民参加による梅林、桃園、その他園地内の開花情報をパークセンターに頂き、ホームページで発信する事で花植栽ボランティアの輪が拡がりました

昨年度に引き続き石垣、堀など大阪城公園特有の施設に対し格別の注意を払い管理を行いました。６月と 11 月に倒木が起こった事に対応して緊急樹木点検を行いました。点検結果ととして、数十本の倒木しそうな樹が顕出され、切除撤去と同時に特に危険な枯れ枝、掛り枝について発見の都度対応しそのエリアについては、集中的に撤去しました。来園者に倒木及び落下枝で怪我をさせない事を方針として、点検頻度の強化を進めていきます。具体的な実施内容としては、日毎の作業時点検及びエリアを決めて定期点検を実施致します。

事業開始時より行っている剪定枝のチップ化は、一部敷き均し以外の有効利用を引き続き行っており植物発生材は剪定枝に落ち葉、刈り草を混ぜながら破砕しチップ化、熟成する事で活性堆肥とし、園内に敷きならす事で草抑え・土壌の膨軟化を促す事が出来ました。

事業計画に対して

（１）留意事項

① 実施にあたり、関係法令等を遵守するとともに、仕様書に準じて年間・月間維持管理計画を作成し、モニタリング会議で大阪市に報告し、適切な時期・方法により行いました。

② 業務の実施にあたり来園者の安全を確保するため、日々の管理業務と併せて園内巡視・日常点検を行い、枯枝などの不具合等を発見した場合、適切かつ迅速に対応し、適正な公園利用、維持管理、安全対策に反映させました。しかし樹木個体が枯死した樹木や植栽は、優先順位を付けて対応しました。

③ 作業にあたっては、危険防止の為作業エリアをカラーコーン、コーンバー、バリケード等で囲い、「作業中・立入禁止」であることを明示し、必要に応じ交通誘導員等を配置し安全対策につとめました。

④２件の強風及び根腐れが原因の倒木を踏まえ、緊急点検と危険木の切除撤去を徹底することで結果的に、来園者事故・怪我等を防ぐ事ができました。安全、安心の公園を目指し、**引き続き事故発生０件を**目指します。

⑤ 剪定枝葉等の運搬にあたっては、飛散防止対策を講ずると共に過積載防止及び関係法令を遵守しました。
園内管理車両は公園利用者に十分注意し、最徐行にて走行しました。
引き続き園内接触事故０件を目指します。

⑥ 管理対象植物の増数、撤去により減数が発生したものを「公園樹木増減表」で管理しました。

⑦ 樹木管理にあたっては常に公園内の見通しを確保するために低木を部分的に 1mの高さに切り下げる等の作業を行い、景観の向上、事故や犯罪等の発生の抑制に努めました。大きくなり過ぎたヒラドツツジ等の低木は徐々に切り下げ適正な高さの管理を目指します。

⑧ 危険木、枯枝、掛かり枝の早期発見に努め、迅速かつ適切に除去して枝等の落下事故等の発生予防に努めました。また回収、運搬の際には積荷の飛散防止、荷台からの枝のはみだしに注意し、事故の発生予防に努めました。

⑨ 当該公園に植栽されたサクラ、ウメ、モモ、マツ等植物の特性を踏まえ、灌水、剪定、施肥等植物の良好な生育に必要な作業を、適切な時期に決定した方法で細心の注意をもって行いました。また、サクラについては、花見等多数来園者の踏圧によって根系土壌が固結する事で樹勢が下がり、頭頂部、枝先の枯れが目立つ樹が増加しました。固結した土壌を膨軟化し土中の根に水と酸素が行き渡るよう、また貴重な根を切ってしまわぬようエアースコップ(圧縮空気をノズルから噴出し、固結した土をほぐす機械)で表面を掘り、土壌改良材を混ぜて埋め戻す事で改良しました。(今年度は昨年度とは違う 50 本を選出、土壌改良を行いました。)
前年度の土壌改良の結果として、無施工樹に比べて枝の伸び、花芽、葉芽数が多く見られ、施工樹の優位性が見られました。しかし、花見が終わった跡は土壌の固結が見られ、前年度の施工木も再施工を検討する必要が有ると考えます。
また、**クビアカツヤカミキリ防除の為、全サクラ、ウメ、モモに対して予防薬剤の散布**を行いました。

⑩ 植物の残材処理については、所定の場所に集積しました。廃棄物の処理及び清掃に関する

法律など、関係法令を遵守し、適切に保管・処分を行いました。なお、剪定枝等の処分について、大阪市建設局と協議のうえチップ(活性堆肥)化など、環境に配慮した処分に努めました。

（2）管理の水準

① 剪定（高木）

・専門技術者を講師に招き、指導を受けた方法で樹種特性や樹勢に応じて剪定の必要性や度合いを見極め、適切な時期と方法で剪定を行いました。

・自然樹形仕上げを踏襲、基準とし、骨格枝を更新するなどの方法を活用して樹形を維持しました。

・マツの剪定においては、著名な造園家に指導を頂き、景観のレベルアップを図りました。

・モモ、アジサイ、フジなど花木類の剪定においては有識者の指導を受け花芽の分化時期や着蕾位置に注意し、良好な開花を促す事が出来ました。

・ウメについては一部の樹で蕾の分化が少なく、２月の開花期に花数が少ない状況が見られました。夏場の 38 度を超える日が散見されたことが原因と考えますが、有識者の意見を頂きながら管理方法も検討、剪定時期などを変更したいと考えます。

・樹種に応じて枯枝の除去や混みあった枝等の枝抜き（間引き）作業などを行いました。

・並木等、園路や広場など利用が多い場所は、特に落枝等の危険性を除去するとともに、景観面に配慮し、枯枝の除去及び枝抜きなどを適切に行いました。

・高所作業の災害発生を防止するため、手順書の作成等必要な安全対策を講じ、現場での作業を行いました。

② 刈り込み（中低木）

・低木類が大きく育ち、園路へのはみ出しが見られた為、、部分的に大きく切り詰める作業を実施しました。

・西の丸庭園のヒラドツツジ等低木類の樹高を下げきれていない部分が見られる為、徐々に下げていく方法を講じます。

・密生箇所を刈り透かし、原形を考慮しつつ、年間を通して美観を損ねないよう適切に刈り込みました。

・美観を維持する為、主幹園路や掘沿いの刈り込みは連続性をもった景観保持に留意し、エリアごとに完成させてから、次のエリアに移りました。

・道路際や園路際で通行障害となる箇所及び施設等との隣接地においては、安全等に配慮し、刈り込みを適宜行いました。

・次期の開花を考え、生垣は適切な時期に樹形の整正を行うための刈り込みを行いました。

・花木類を刈りこむ場合は、花芽の分化時期と着蕾位置に注意して行い、開花させることができました。

・刈り込みの際は、植栽地内及び周辺の除草も併せて行い、ヤブガラシなどツル性の雑草については、出来る限り根から抜き取り除去しました。

③ 枯木撤去

・枯木の有無を日常的・定期的に点検し、早期発見と撤去に努め、ました。また、作業にあたっては安全な作業領域を十分に確保し、事故等を未然に防止しました。
・枯損樹木の一覧表を作成し、順次除去を行っております。令和７年度は 35 本の枯損樹木の撤去を行いました。
・樹木撤去については、原則地切りしております。地切りにあたっては、来園者が躓かないよう地表面での切除に心掛け、出来ない場合は土をかぶせる事で段差を無くしました。
・抜根は根返り倒木したもの、史跡に影響のないもので実施しました。史跡エリアで抜根が出来ない場合は、地中切断または地際での伐採を行いました。
・根または幹の一部を存置する場合は、事故が生じないよう適宜対策を講じました。

④ 障害枝等剪定

・来園者や管理車両の通行等の障害となる枝や、枝折れによって落下するなど、事故につながるおそれのある枝は切除し、来園者の安全確保に努めました。
・枯枝の有無を日常的に点検し、早期発見と除去に努め、落枝による事故等を未然に防ぎました。

⑤ 病虫害防除

・農薬使用にあたっては、農薬取締法等の関係法令やメーカーの使用安全基準を遵守するとともに、害虫の早期発見に努め、使用を最小限にとどめるように努めました。
・農薬は使用時持参し、使用後持帰り保管することを徹底し、大阪城公園内に保管することはありませんでした。
・散布に際しては、「公園・街路樹等の病害虫・雑草管理マニュアル」（環境省水・大気環境局　令和２年５月改訂）等を遵守するとともに、散布にかかる事前・事後の周知方法及び期間については、事前に大阪市建設局公園事務所の承諾を得ました。
・害虫発生時は、農薬を使用しない方法（剪定防除、捕殺、巣網剪除等）により防除を行いました。農薬使用時は、事前事後の告知等により来園者に周知の上、安全衛生対策を実施しました。
・病気発生の早期発見に努め、原因に応じた農薬を使用して早期に改善しました。なお、松枯病、PPV 等の発生時には被害の拡大を防止する為の処置を迅速に行うこととしておりました。現時点において上記緊急性を要する事項は確認されていません。
・平成 28 年度に当公園に発生したカシノナガキクイムシは、令和７年度も発生しませんでした。引き続き調査を行います。
・平成 30 年１月に特定外来生物に指定されたクビアカツヤカミキリについて、目視により公園内のバラ科樹木の点検を実施しましたが、令和７年度もクビアカツヤカミキリの本体及びフラスは発見されませんでした。しかし公園の周辺では発見され、増加している現状が有る為、**予防策としてウメ、モモ、サクラ全本数に薬剤散布を行いました。**令和７年度は市民ボランティアの力を借り点検を実施するのと同時に公園管理者としての調査及び薬剤の散布を行いました。

⑥ 潅水

・花壇、地被植物、芝生、花木、植栽樹等が枯損しないよう潅水を行いました。夏季の水分不足は防ぐことが出来たと考えます。また、特別園は従前より潅水回数を増やし、点検を行う事で水不足を防ぎました。

⑦ 施肥

・専門技術者を講師に指導を仰ぎ、方法を教示頂く事で、施肥を行う際の注意点、樹木特性や肥料の目的（寒肥、追肥等）を考慮し、効果的な時期、方法で施肥を行いました。

⑧ その他

・不要になった支柱及び添木を撤去しました。今年度不要になった支柱を確認し撤去して行きます。

・支柱等の結束に使用する針金等は、尖った部分を落とす端部処理及び針金の先端が内側に向くような保護を適切に処理しました。

⑨ ウメ、モモの管理

・花後、早咲きから遅咲きの品種に合わせて翌年の開花に影響を与えないよう速やかに剪定を行いました。また樹形維持のために枝等の更新を行いました。令和７年度に比べ花付が悪い個体が見られました。ウメ、モモと共に写真を撮られる来園者も多く見られました。・開花前に園路にはみ出した枝の整枝剪定を行い、樹形を整えました。

・昨年同様に梅林、桃園の管理については、特に留意しました。管理マニュアルをリニューアルし、現場での剪定方法の指導強化を行いました。

・PPV の感染予防として大阪城公園梅林、桃園専用の剪定鋏、ノコギリを使用し、前後にはアルコール消毒を行いました。また、その道具を誰が何時使用したか履歴確認が出来るよう台帳管理を行いました。

・園路沿いは剪定回数を３回／年を守り、潅水の方法、回数にも留意し、適切な灌水を行いました。

⑩ マツの管理

・今年度も樹木全体や枝ごとの樹形及び樹勢を考慮して、適切な時期に剪定を行いました。本丸地区、大手前広場等公園の入り口等来園者が多く目を引く場所は全て年内(12 月中)に作業を終えました。

・今年度も引き続き著名な造園家に指導を頂き、思い切った枝抜き、将来を見据えた切除位置の改良を行うと共に若い職方の指導、更にレベルアップをすることが出来ました。樹形も年を追うごとに美しさを増していき、御指導の成果が出てきていると考えます。

⑪ 芝生管理

・刈り残しやムラが無いよう均一に刈り込み、除草は部分的に手抜き除草とし丁寧に抜き取りました。

・育成の為、エアレーション、目土散布、潅水、施肥等の作業を適切に行いました。

・西の丸庭園及び大阪城野球場の芝生管理は、年間を通して常に良好な状態を保つため、芝生の生育状況を把握し、芝刈り、病虫害防除、潅水、施肥、目土等を必要に応じて行いました。また、芝刈りは、樹木、施設などに損傷を与えないよう注意し、刈り残しやムラの無いよう均一に刈り込みました。縁切りは、園路に「ほふく茎」が進入しないよう切り込みました。
・西ノ丸庭園に繁茂するシロツメクサについては、モニタリング会議でご指摘を頂き、刈込等の対応をしました。引き続き適宜除草に更に尽力し増殖をしないよう管理します。
・次年度は**新たにスイーパー付きの芝刈り機を導入し（7月予定）**、作業効率を高める事で、来園者に手入れのされた芝生を提供していきます。

⑫ 地被管理

・植樹帯等にある地被については、ごみ、雑草、落ち葉等の堆積に留意し、適正に管理しました。また、令和７年度も補植はありませんでした。

⑬ 花壇管理

・昨年度森ノ宮旧せせらぎ中央部分に新設した花壇の適切な管理を行い、四季折々の景観を演出しました。
・植え付ける花苗を厳選し、植えた瞬間から来園者に楽しんで頂けるような花壇に仕上げました（レインボー花壇）。
・多くの来園者に花壇の写真を共に写して頂く事ができました。
・今年度も花苗を吟味し、来園者に喜んで頂ける花壇に仕立てていきます。

・園内の路地花壇、プランター等は常に美しく鑑賞できるよう年間計画工程を作成し、植替えを行いました。
・適宜、中耕除草、花がら摘み、潅水、施肥等の必要な作業を実施し、草花の良好な状態を維持しました。
・昨年度に続き、本年度も森ノ宮中央花壇は灌水、除草作業を「たね花の市民ボランティア」で行いました。

⑭　野球場・太陽の広場等の整備

・野球場や太陽の広場等のメンテナンス作業を行う場合は、事前に利用状況等を確認し、年間のメンテナンス計画を作成して作業を行いました。作業の実施にあたっては、オーバスシステムに作業日時を登録し、施設利用者に周知しました。
・運動施設の機能性や安全性、快適性に配慮し、常に良好な状態を維持するよう努めました。
・必要に応じて、土入れ、不陸整正、集水桝清掃などを行いました。

⑮　掘及び流れ等（自然形態の水景施設）の水面清掃

・掘の水面の環境保全、美観や景観保持のため、全域の藻や浮草等の状況を点検し、ボート等の機材を活用して、除去作業を年１回（冬季）実施しました。また、藻や浮草の繁茂の状況に応じて、適宜、全域あるいはエリア別に同様の作業を行いました。特に６月に藻が発生し始めた時点で駆除することで大量発生を防ぐことができました。

・掘に面して陸地等から除去が可能な藻や浮草、浮遊ゴミについては日常的に除去作業を行いました。
・流れ等は、水道局の工事で水の流入を止めていた為、藻や浮草、浮遊ゴミの除去等清掃はありませんでした。
・日本庭園の池は落ち葉、ヘドロの清掃を実施し、昨年度の様に池の色が変色する事はありませんでした。また、定期的に年６回落ち葉の回収を行いました。
・今年度８月 13 日に東外堀で暑さによる酸素欠乏（大阪環農水研見解）によって約 800 匹に及ぶコイなどの魚類が水面に浮く事案が起こりましたが、翌日には対応、来園者に対し臭いなどの不具合を最小限に抑える事ができました。

⑯　空掘清掃
・空堀の環境保全、美観や景観保持のため、底面を含め全面、冬季に石垣に付着するつる草、雑草や雑木、ゴミ等の除去を行いました。また、雑草等の繁茂状況やごみの状況に応じて、適宜、全面あるいはエリア別に同様の作業を行いました。

⑰　石垣清掃
・桜門付近の空堀の石垣に対象として、大阪市と除草剤塗布の協議及びテストを切除した樹木切り株に行いました。夏場の繁茂時に、効果を確認します。
・石垣の環境保全、美観や景観保持のため、石垣の間から発生する雑木や雑草、石垣に付着するつる草、ゴミ等の除去作業を行いました。全体については、冬季に実施しました。
・石垣清掃実施時には、併せて空堀、堀の水面清掃を実施しました。
・石垣等の清掃にあたっては、２本のロープで作業員を確保し墜落災害の防止に努めました。

⑱　公園の魅力向上
・森ノ宮エリアの店舗周辺と共に芝生広場やボタニカルショーケース、せせらぎ植栽帯の維持管理を積極的に行いました。今後も公園の玄関として、また、さわやかな緑あふれる空間として相応しい管理を実施していきます。
・JO－TERRACE　OSAKA 及び MIRAIZA　OSAKA-JO、COOL JAPAN PARK OSAKA などの商業施設についても来園者に不快感を与えないように尽力し、周辺の植栽管理を実施しました。
・あじさい・うつぎ園の法面にアジサイを追加補植し、奥の散策路だけではなく園北側の園路からもアジサイが多く華やかに見えるようにしました。また、それが激しい降雨時に流れてしまわぬよう土留め柵を設けました。
・藤棚の管理方法(剪定や施肥)を見直し、現地講習会を行う事で東外堀のノダフジは花芽を多く付け、開花期には写真スポットとなりました。しかしながら改善の余地はまだあるため引き続き見直していきます。

⑲　課題や今後の取り組みについて
・台風前、サクラの開花前を中心に枯損木、枯れ枝を集中的に切除、撤去する事で強風時等でも大きな枝が園路等に落下することなく幸いにも来園者が怪我をすることは有りま

せんでした。しかし、毎年新たに枯損木、枯れ枝は発生するため、十分な調査に心掛け安全な公園を提供したいと考えます。

・倒木発生の予防に対して、定期的な樹木点検を行い危険と判断した樹は即座に撤去対応する事で来園者の安全を守ります。

・特別園の枯れ老木化による樹勢の衰退を抑制するためにウメ、モモについては管理マニュアルをリニューアルし、手順に沿った管理を行うことで樹勢の維持を図り、有識者に管理の方法(剪定や施肥のやり方)を教示頂き、実施することで来園者に楽しんで頂ける空間を作ります。

・サクラについては引き続き樹勢の弱っている城南エリアと西の丸庭園内で順番に施肥及び枯枝の撤去を行います。

・ボランティアが活躍できる場を提供し、協力体制を築きたいと考えます。

・今後も更に枯枝の除去などに努め、来園者が安全に楽しめるよう今後も維持管理していきます。

16. 観光拠点化推進にかかる事業報告書

令和７年度は、大阪・関西万博が開催されたこともあり、国内外から多くの方に来園していただくことになり、本丸を中心に賑わいました。園内では、万博関連イベントがあり、イベントの日数は増えたもののいくつかの恒例イベントについては、開催を見送ることになりました。また、活気ある公園づくりを行うために周辺地域との連携や地域のボランティア活動との連携に積極的に取り組みました。

【１】プロモーションについて

令和５(2023)年からスタートした大阪城公園の春と秋の公園全体のプロモーションとなる「春まつり」と「秋まつり」を継承し、令和７(2025)年の春も「サクラ」をテーマにした展開でのパンフレットとＷＥＢ展開を行いました。

観光ＰＲ出展では、例年のお城イベントの「大阪お城フェス 2025」(令和７年８月９日(土)、10 日(日)開催　入場者数　7,387 人)、「お城ＥＸＰＯ2025」(令和７年 12 月 20 日(土)、21 日(日)開催　入場者数 23,017 人)に加え、出展の強い要請を受け、「特別版お城 EXPO in 松江 2025」(令和７年６月 28 日（土)、29 日（日）開催　入場者数　6,281 人）と「出張！お城 EXPO in 肥前名護屋城」(令和７年 11 月 23 日（日）　入場者数：　6,205 人 ※食フェスを伴うイベント）にも参加しました。これらの出展では、特に令和７年４月にオープンした「大阪城　豊臣石垣館」の PR に努めました。加えてツーリズム「 EXPO ジャパン 2025 愛知・中部北陸」(令和７年９月 25 日(木)～９月 28 日(日) Aichi Sky Expo（愛知県国際展示場）で開催　来場者数プレス 38,400 人　一般 88,500 人)、「Japan Mice EXPO 2025」(令和７年 11 月 27 日(木)、28 日(金)　入場者数 2,802 人)にも出展しました。大阪府・大阪市・堺市の「デスティネーションキャンペーン（ＤＣ）※来てな！ＯＳＡＫＡ」に、ＰＭＯも参画。「大阪城天守閣・豊臣石垣館」、「櫓の特別公開」「MIRAIZA OSAKA-JO」「海洋堂フィギュアミュージアム ミライザ大阪城」「大阪城御座船」をＰＲしました。

大阪城公園内のイベントとして、毎年７月に行う七夕では、天守閣を含む園内のいくつかの施設で、来園者に短冊に願い事を書いて笹に結んでいただくイベントを実施。MIRAIZA OSAKA-JO 前の笹を期間中ライトイアップしました。笹飾りには近隣のもりのみや Q's モールや新規オープンしたホテルも参加しました。

また、今年度も**ＬＥＤ化された天守閣のライトアップを使って、11 月７日の「天守閣のお誕生日」に特別点灯と、３月 26 日の桜の開花宣言日（西の丸庭園にある桜の標本木の開花）の夜に桜色にライトイアップする２つの自主事業も行いました。**

大阪城公園の大きな柱である「歴史」と「花と緑」を上手く組み合わせて、より公園全体での魅力のアピールと地域への親しみを造成して行きます。

【２】ホームページ関連について

梅や桜をはじめとする公園内の花や緑の情報については、引き続きボランティアの方からの情報も踏まえながらホームページやＳＮＳからの発信は好評を得ており、咲き具合の電話での問い合わせ件数が減りました。今年も、ボランティアガイドの方が１本ずつ GPS で位置情報を

採取してくれました。そのデータを活用させてもらいデジタル上のマップに落とし、園内の梅の案内板(梅林マップ：次頁添付)に掲示した QR コードで「見たい梅の花」に導いてくれるシステムを構築し 105 種類の品種の大阪城梅林をより楽しんで頂く仕組みを継続しました。また、「春まつり」「秋まつり」で情報をまとめ伝わりやすくしました。

大阪城「梅林」 品種一覧表（105品種：1,245本） ※50音順 2025/12月現在 ： 大阪城パークセンター

※例年の開花状況（気候により変動します）

№	写真	品種名	よみかた	本数	MAP区分№	12月			1月			2月			3月		
1		青軸	あおじく Aojiku	2本	㉑							*	✿	*			
2		曙枝垂れ	あけぼのしだれ Akebonoshidare	3本	⑫⑭⑳							*	✿	*			
3		旭鶴	あさひつる Asahitsuru	2本	②⑫						*	✿	✿	*			
4		旭牡丹	あさひぼたん Asahibotan	1本	⑨								*	✿	*		
5		梓弓	あずさゆみ Azusayumi	2本	②㉓								*	✿	*		
6		東錦	あずまにしき Azumanishiki	6本	②④⑦⑨⑫								*	✿	✿	*	
7		幾夜寝覚	いくよねざめ Ikuyonezame	3本	⑥⑨㉒							*	✿	*			
8		稲妻	いなずま Inazuma	1本	⑭								*	✿	*		
9		浮牡丹	うきぼたん Ukibotan	1本	⑧							*	✿	*			
10		うなじ小町	うなじこまち Unajikomachi	1本	⑯							*	✿	*			
11		雲錦朱砂	うんきんしゅさ Unkinshusa	2本	⑧⑯				*	✿	✿	*					
12		栄冠	えいかん Eikan	1本	⑭					*	✿	*					
13		鶯宿	おうしゅく Oushuku	44本	①③⑦⑨他					*	✿	✿	✿	*			
14		大盃	おおさかずき Osakazuki	3本	⑨⑫㉑						*	✿	*				
15		思いのまま	おもいのまま Omoinomama	8本	③⑥⑯							*	✿	✿	*		
16		鹿児島紅	かごしまこう Kagoshimakou	44本	①③④⑥他					*	*	✿	✿	*			
17		春日野	かすがの Kasugano	2本	⑨⑫								*	✿	*		
18		華農玉蝶台閣	かのうぎょくちょうたいかく	2本	⑦⑮							*	*	✿	✿	*	
19		寒紅（八重）	かんこう（やえ） Kankou	47本	①②⑤⑦他			*	*	✿	✿	✿	*	*			
20		玉拳	ぎょっけん Gyokken	4本	②⑥⑨㉒								*	✿	*		
21		玉光枝垂れ	ぎょっこうしだれ Gyokkoushidare	2本	⑮							*	✿	*			
22		金獅子	きんじし Kinjishi	2本	⑥⑨							*	✿	*			
23		呉服枝垂れ	くれはしだれ Kurehashidare	7本	⑥⑦⑩他						*	*	✿	✿	*		
24		黒雲	くろくも Kurokumo	1本	⑨							*	✿	*			
25		黒田錦	くろだにしき Kurodanishiki	1本	⑪								*	✿	*		
26		見驚	けんきょう Kenkyou	2本	③⑨							*	✿	✿	✿	*	
27		甲州小梅	こうしゅうこうめ Koushuukoume	2本	⑳㉓						*	✿	✿	*			
28		香篆	こうてん Kouten	1本	⑨				✿	✿							
29		紅冬至	こうとうじ Koutouji	1本	⑬				*	✿	*						
30		江南	こうなん Kounan	1本	⑯									*	✿	*	
31		江南所無	こうなんしょむ Kounanshomu	9本	③⑦⑮他								*	✿	*		
32		小梅	こうめ Koume	29本	①②③④⑤他					*	*	✿	✿	*	*		
33		古今集	こきんしゅう Kokinshu	1本	㉑						*	✿	*				
34		御所紅	ごしょべに Goshobeni	1本	㉒								*	✿	*		
35		古城	こじろ Kojiro	63本	①〜⑬他							*	✿	✿	*		
36		佐橋紅	さばしこう Sabashikou	3本	⑥⑲㉓						*	✿	✿	*			
37		鹿之谷紅梅	しかのたにこうばい Shikanotanikoubai	3本	⑬⑯⑱										✿	✿	
38		日月	じつげつ Jitsugetsu	4本	⑨⑮⑳㉕								*	✿	*		
39		東雲	しののめ Shinonome	2本	④⑲							*	✿	*			
40		小緑萼	しょうりょくがく Shouryokugaku	8本	⑮					*	*	✿	✿	*			
41		白加賀	しらかが Shirakaga	182本	①〜⑤他						*	*	✿	✿	*		
42		白滝枝垂れ	しらたきしだれ Shiratakishidare	7本	⑭㉒㉓					*	*	✿	✿	*			
43		白玉	しらたま Shiratama	7本	⑪⑯⑱⑲							*	✿	*			
44		筋入り鶯宿	すじいりおうしゅく Sujiirioushuku	1本	㉓							*	✿	*			
45		筋入り茶萼	すじいりちゃがく Sujiirichagaku	1本	⑱							*	✿	*			
46		筋入り月影	すじいりつきかげ Sujiiritsukikage	2本	⑮⑰						*	✿	✿	*			
47		鈴鹿の関	すずかのせき Suzukanoseki	3本	②④						*	✿	✿	*			
48		西王母	せいおうぼ Seioubo	3本	④⑱⑲								*	✿	*		
49		西洋梅	せいようばい Seiyoubai	1本	⑭								*	✿	*		
50		青竜枝垂れ	せいりゅうしだれ Seiryushidare	6本	⑦⑱							*	✿	✿	*		
51		送春	そうしゅん Soushun	1本	⑮								*	✿	*		
52		高砂	たかさご Takasago	3本	⑬⑮								*	✿	*		
53		玉垣枝垂れ	たまがきしだれ Tamagakishidare	4本	④⑫⑭⑮								*	✿	*		
54		玉牡丹	たまぼたん Tamabotan	3本	㉑								*	✿	✿	*	
55		単弁跳枝	たんべんちょうし Tanbenchoushi	2本	㉕						*	✿	*				
56		中国梅	ちゅうごくばい Chugokubai	1本	⑯						*	✿	*				
57		司枝垂れ	つかさしだれ Tsukasashidare	5本	④⑯							*	✿	*			
58		月影	つきかげ Tsukikage	2本	⑧⑰					*	✿	✿	*				
59		月影枝垂れ	つきかげしだれ Tsukikageshidare	2本	⑭⑮								*	✿	*		
60		月の桂	つきのかつら Tsukinokatsura	3本	⑨⑲⑳						*	✿	*				
61		筑紫紅	つくしこう Tsukushikou	1本	⑨					*	✿	*					
62		鄙懸	てっけん Tekken	5本	⑧⑨⑰⑳							*	✿	*			
63		冬至	とうじ Touji	8本	④⑥⑧他		*	*	✿	✿	*						
64		朱鷺の舞	ときのまい Tokinomai	3本	⑦⑫⑰							*	✿	*			
65		塒出の鷹	とやでのたか Toyadenotaka	1本	②								*	✿	*		
66		長束	なつか Natsuka	1本	⑩				*	*	✿	✿	*				
67		夏衣	なつごろも Natsugoromo	1本	⑮							*	✿	*			
68		南高	なんこう Nankou	105本	①〜⑥他								*	✿	*		
69		日光	にっこう Nikkou	6本	⑭⑮					*	*	✿	✿	*			
70		初雁	はつかり Hatsukari	2本	⑨㉒		*	✿	✿	*							
71		一重野梅	ひとえやばい Hitoeyabai	61本	①〜⑨他				*	*	✿	✿	✿	*			
72		一重緑萼枝垂れ	ひとえりょくがくしだれ Hitoeryokugakushidare	3本	⑩⑮								*	✿	*		
73		緋の司	ひのつかさ Hinotsukasa	2本	①⑨						*	✿	*				
74		緋の袴	ひのはかま Hinohakama	1本	⑭								*	✿	*		
75		藤牡丹枝垂れ	ふじぼたんしだれ Fujibotanshidare	15本	⑥⑦⑩⑭他							*	✿	✿	*		
76		豊後	ぶんご Bungo	99本	①③⑤⑥他								*	✿	*		
77		紅千鳥	べにちどり Benichidori	39本	①②④他							*	✿	✿	*		
78		紅筆	べにふで Benifude	4本	①⑥⑬⑰								*	✿	*		
79		傅粉	ほふん Hofun	4本	⑯						*	✿	✿	*			
80		本黄梅	ほんこうばい Honkoubai	2本	④⑦							*	✿	*			
81		舞扇	まいおうぎ Maiougi	3本	④⑮⑯							*	✿	*			
82		巻立山	まきたてやま Makitateyama	1本	⑭								*	✿	*		
83		摩耶紅	まやこう Mayakou	25本	③⑯⑱他										*	✿	*
84		満月	まんげつ Mangetsu	2本	②㉓						*	✿	✿	*			
85		満月枝垂れ	まんげつしだれ Mangetsushidare	7本	③⑤⑥⑭						*	✿	✿	*			
86		未開紅	みかいこう Mikaikou	8本	⑥⑨⑳㉓						*	✿	*				
87		道知辺	みちしるべ Michishirube	6本	③⑩⑫⑮㉒							*	✿	*			
88		三吉野	みよしの Miyoshino	1本	⑨						*	✿	*				
89		武蔵野	むさしの Musashino	2本	⑲㉑								*	✿	✿	*	
90		無類絞り	むるいしぼり Muruishibori	1本	⑲								*	✿	*		
91		夫婦梅枝垂れ	めおとばいしだれ Meotobaishidare	21本	①②⑤⑥他								*	✿	*		
92		米良	めら Mera	1本	③								*	✿	*		
93		八重揚羽	やえあげは Yaeageha	7本	②⑫⑬⑰								*	✿	✿	*	
94		八重海棠	やえかいどう Yaekaidou	3本	①⑬⑯					*	✿	*					
95		八重唐梅	やえとうばい Yaetoubai	34本	①〜④他						*	*	✿	✿	*		
96		八重祭笠枝垂れ	やえまつりかさしだれ Yaematsurikasashidare	2本	⑪⑯							*	✿	*			
97		八重野梅	やえやばい Yaeyabai	18本	①〜⑤他					*	*	✿	✿	*			
98		野梅	やばい Yabai	9本	㉓					*	*	✿	✿	*			
99		楊貴妃	ようきひ Youkihi	1本	⑦							*	✿	*			
100		緑萼（一重）	りょくがく（ひとえ） Ryokugaku-hitoe	112本	①〜④他					*	*	✿	✿	*			
101		緑萼（八重）	りょくがく（やえ） Ryokugaku-yae	5本	④⑥⑦⑪㉓								*	✿	*		
102		緑萼枝垂れ	りょくがくしだれ Ryokugakushidare	18本	⑥⑩⑮						*	✿	✿	*			
103		淋子梅	りんしばい Rinshibai	30本	②③④他								*	✿	*		
104		蓮久	れんきゅう Renkyu	1本	⑯					*	✿	*					
105		労謙	ろうけん Rouken	3本	⑬									*	✿	*	

【３】ＳＮＳ施策について

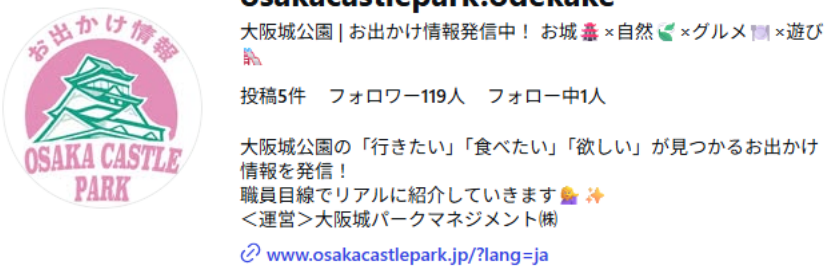
令和７年度はＳＮＳでのプロモーションに注力しました。６年前から運用している公式 Instagram のフォロワーが今年度は一気に 6,000 人増え、15,000 人を突破しました。積極的な投稿に加え、広告運用実施や城郭イベントでのＳＮＳフォローキャンペーンが新規フォロワー獲得に繋がりました。

また、広告運用により Instagram 閲覧者の年齢層・性別・居住地等を調査、分析した結果、若年層や女性が「公園のグルメ・遊び場・グッズ・フォトスポット」に関する投稿に関心を抱いていることが判明したため、既存のアカウントに加えて、新たに「公園お出かけ情報」のアカウントを立ち上げました。若手スタッフが動画を中心にアカウントを運用し、新しいターゲットに公園の魅力を発信する取り組みを開始しました。

公式 X は約 3,000 人強にフォローされ、主に大阪城天守閣(豊臣石垣館含む)の情報の発信を行いました。

◆既存アカウント（継続中）：写真を展開

◆新規追加アカウント（令和８年２月開始）：主に動画を展開
ターゲットは 10～40 代女性、子育てファミリー層



【４】回遊性の向上について

◆石垣ツアーの実施

昨年度に引き続き、徳川幕府（徳川秀忠）の天下普請で大阪城は築城され、多くの大名が携わり、石垣は築かれたことや幕府に対し忠誠心を表すため巨石を運んだ等の説明を通し大阪城の歴史にふれていただき、また身近なこと（例えば今お住いの場所と築城に関わった大名）から大阪城について興味を持っていただくような内容で実施しました。

実施に際しては、大阪城天守閣の学芸員、大阪観光ボランティガイド協会と連携の上ツアーを実施しました。実施日は夏を避け冬・初春で企画しました。参加者は歴史に関心の高い方が多く、内容は刻印をテーマに丁場割図をつかっての石垣をめぐるツアーや大阪城の城郭と公開している地下石垣から当時をうかがえる手がかりや徳川期の城郭の比較などを通じて大阪城について興味や理解を深めて頂きました。

◆史跡案内板デジタルコンテンツの活用

東アジアを中心にアジア圏、その他欧米諸国からも多くの方が来園いただいております。ご来園いただいている日本人はもとより外国人の方にも大阪城公園の歴史を理解して楽しんでいただくためのソフトの開発としてデジタルコンテンツを令和６年度より提供していますが、更に理解していただくために、**動画コンテンツへのアクセスを容易にし、映像にて、大阪城公園の歴史に触れていただけるよう改善**をし、静止画も含めて 20 箇所の史跡を案内しています。

【５】ボランティア活動等との連携について

・園内清掃について

週末を中心に公園の清掃を実施していただけるボランティア組織の方々と連携を図り、桜のシーズンの花びらや落ち葉などの多い紅葉シーズンについては、ごみ袋を提供し、花びら、落ち葉拾いにご協力いただいております。また、毎日本丸前広場にて活動しているラジオ体操関連の組織の方々とも連携の上、観光地としての美観活動とその後の維持管理についてもご協力いただいております。このように連携することで、ご家族、グループ等、多くの海外から観光客も含めてご来園者いただく方々に心地のいい空間を提供できるよう維持しております。

・企業からの CSR 活動での清掃活動の参加も多くみられ市民の方や企業と一体となった公園美化の推進を図って参りました。令和７年度は団体 64 組(約 1,285 名)、個人 34 名のお申込みをいただきました。

・植栽関連について

今年度も２カ月に一度自然環境復元協会と協力し、「大阪レンジャーズ」で植栽地のボランティア活動(ひこばえの切除、樹木に絡んだヘデラの切除、簡易な低木の剪定等)を行いました。総勢 120 名にご参加いただきました。その他にも中央区「たね花」の卒業生を中心とした市民による花壇の潅水、人力除草、花柄除去を、熱中症の危険がある夏季(７、８月)を除いた月に週２回行いました。また、今年度も花壇苗の植替えも協業で行って頂き、年間延べ 160 人にご参加して頂きました。

植栽クラブによる、梅林・桃園等の開花情報の提供をＰＭＯに対して頂き、梅林現地及びホームページへの掲載を行いました。またご提供頂いた資料を基に観梅用のチラシを作成し、来園者に配布しました。年間延べ 320 名にご参加頂きました。

・観光案内について

大阪観光ボランティア協会の協力のもと、昨年度に引き続き大阪城跡や櫓公開の来園者への

説明案内を行い、来園者に大阪城公園の魅力についてたくさん触れていただきました。

【６】周辺地域等との連携について

周辺地域においては、大阪ビジネスパーク（OBP）や森ノ宮地区とは、毎月定例の会議で情報共有を行いました。また、５大公園（長居公園、鶴見緑地、てんしば、難波宮跡公園と大阪城公園）の連携も行い、公園を運営管理する上での共通の課題等について意見交換を実施しました。**「もりのみやって」**においては、UR 都市機構の旧西日本支社ビルにて、オープンスペースの活用についてミーティングなど、園外での活動を行いました。

【７】猛暑対策として

近年の猛暑対策として、大阪城公園においては、今年度も引き続きパークセンター内のクーリングシェルターを活用し、熱中症等体調を崩された来園者に対して、涼しい環境で横になれる空間を提供しました。また、天守閣においては、入館までに長い待ち列ができるケースが多いためテントを設置し直射日光を受けないように対策をしています。その他、天守閣はミストを設置、JO-TERRACE OSAKA には、パレット噴水ゾーンにミストを設け、来園者に対してできる限りの対策を実施していますが、今後も猛暑対策についての方策を検討していきます。

【８】櫓公開について

櫓公開は、大阪観光ボランティアガイドに定点案内をお願いして実施しています。**今年は大阪・関西万博開催の影響を見込み、３月から 11 月まで９か月にわたって全ての土曜日、日曜日、祝日の公開を実施しました。**また、デスティネーションキャンペーンに合わせて、**４月から５月のＧＷ期間まで、多聞・千貫・乾櫓の３棟公開を実施**しました。昨年度の 92 日を上回る 112 日間公開しました。

同時に、**櫓の臨時貸切公開を本格的に開始**しました。歴史に興味のある市民や外国人観光客などを対象に、ボランティアガイドが大手門より櫓の外観を見ながら西の丸庭園、多聞・千貫櫓内まで案内するツアーを実施し、希望者が少人数でより濃厚な体験を味わえる機会を創出しました。

多聞・千貫櫓　２棟公開　　公開日数 79 日
令和７年５月 10 日（土）～11 月 30 日（日）　土日祝
令和８年３月 14 日（土）～31 日（火）　土日祝
（令和７年８月 13 日（水）～15 日（金）および令和８年３月 30 日（月）～31 日（火）は平日だが連日公開）
多聞・千貫・乾櫓　３棟公開　　公開日数 33 日
令和７年４月１日（火）～５月６日（火）　連日公開　（西の丸庭園休園日を除く）
公開日数合計 112 日

参考

2025 年度　47,874 人
2024 年度　43,544 人
2023 年度　51,390 人
2022 年度　15,831 人
2021 年度　 7,254 人
2020 年度　 4,964 人　新型コロナ
2019 年度　84,227 人
2018 年度　105,435 人　大阪北部地震　西日本豪雨　台風 21 号
2017 年度　128,891 人
2016 年度　103,367 人

【９】イベントの実施

大阪城公園の魅力向上のための賑わいイベントとして令和５年よりスタートした「大阪城森のバーベキュー」ですが今年も 34,206 人の方に来場頂き、大阪城の自然の中でバーベキューを楽しんで頂きました。また今年は大阪・関西万博との連携施策として大阪市主催の大阪グルメ EXPO が行われ、我々もイベント成功に向け協力致しました。その為、春のクラフト餃子フェスや秋のやきいもフェス・大阪城プロレス等の主催イベントはありませんでした。

10 月 10 日から、「祝！復興天守閣満 94 歳　東大番衆小屋跡にぎわいイベント」を 46 日間、東大番衆小屋跡エリアで開催しました。天守閣の復興記念日となる 11 月 7 日には、ジャズブラスバンドが今年も天守閣前で生演奏を行いました。昭和６年の復興時の記録に沿い、「荒城の月」を演奏し、訪日外国人旅行者からも大きな拍手を頂きました。

11 月末には森ノ宮エリアにおいて「エシカルマルシェくいだおれパーク in 大阪城」を開催し近隣の方を始め多くの来園者で賑わいました。また梅林エリアでの新たな試みとして３月の梅の見頃の時期に「梅花爛漫」と題して梅林でのライトアップや茶店の夜間営業とともに石垣へのプロジェクションマッピングによる石垣の訴求や梅の紹介も行い梅林エリアの更なる魅力を引き出しました。

※令和７年度-PMO 主催事業

イベント名	実施期間	集客及び件数	実施場所	備考
・謎解きゲーム （第 11 弾：二つの時代の石垣を探せ）	4/1～6/30	1,913 人	西の丸庭園 ほか	
・謎解きゲーム （第 12 弾：野望が隠された天下人の城）	10/3-3/31	2,354 人	西の丸庭園 ほか	

・御座船	4/1～3/31	284,234 人	内堀	※貸切除く
・櫓特別公開 2025-2026 ※西の丸入園振替分	4/1-5/6（連日）※西の丸休園日除く 5/10-11/30（土日祝・8/13-15 連日） 3/14-3/31（土日祝・3/28-31 連日）	47,507 人	多聞櫓 千貫櫓 乾櫓※期間限定	※西の丸 振替分
東大番衆小屋跡 お花見イベント	4/1-13 3/13-31		豊国神社北側	
東大番衆小屋跡 夕涼み茶屋	7/24-8/24		豊国神社北側	
東大番衆小屋跡 にぎわいイベント	10/10-11/24		豊国神社北側	
・クラフトビアホリデイ	10/11-10/13	14,500 人	大阪城 公園駅前	
・大阪城イルミナージュ 2025-2026	11/1-2/1	45,118 人	西の丸庭園	
・シノビーもぐもぐパーク 「大阪城ラーメンフェスタ 2025」	10/31-11/3・11/7-9	※41,798 杯	大阪城 公園駅前	
・天守閣秋祭り	11/8-11/9		本丸広場	
・エシカルマルシェ くいだおれパーク in 大阪城公園	11/29-11/30		森ノ宮口	
・天守閣正月イベント	1/2-1/3		本丸広場	
・大阪城梅林イベント 「梅花爛漫」	3/6-3/7	2,190 人	大阪城梅林 東内堀石垣	
・観桜ナイター2024	4/1-4/13	70,124 人	西の丸庭園	
・観桜ナイター2025	3/20-3/31	26,518 人	西の丸庭園	
・大阪城森のバーベキュー	4/1-5/11 3/20-3/31		記念樹の森	

【ケータリングカー・露店営業】

・春のグルメ村	4/1-4/30	森ノ宮口
・桜のグルメ村	4/1-4/10	城南エリア
・新緑のグルメ村	5/1-6/30	森ノ宮口

・納涼グルメ村	7/1-8/31	森ノ宮口
・秋のグルメ村	9/1-10/31	森ノ宮口
・市民の森実証実験	11/21-11/23	市民の森入口
・みのりのグルメ村	11/1-12/31	森ノ宮口
・寒梅グルメ村	1/3-2/28	森ノ宮口
・春のグルメ村	3/1-3/31	森ノ宮口
・桜のグルメ村	3/20-3/31	城南エリア
・観桜ナイター2025	4/1-4/13	西の丸庭園
・観桜ナイター2026	3/20-3/31	西の丸庭園

以　上